

# 消 防 年 報

平成 26 年度



名護市消防本部

## まえがき

この年報は、本市の消防事情を収録（一部は、過去の推移を収録）したもので、消防行政の運営の方針とともに消防の状況を広く市民に紹介するため編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、暦年と会計年度及び当該表にそれぞれ記載した年月日をもって標記しております。

平成27年9月

名護市消防本部

## 名護市章



名護市の頭文字「ナ」を飛び立つ鳩に形どり名護市の永遠の平和と限りない飛躍を象徴しています。

あおみどりの市章の色は、自然の環の中で豊な人間性をやしなう市民の願いを表しています。

昭和47年8月1日

市制2周年を記念して制定

## 名護市民憲章

沖縄の北部に住む私たちは、名護市民としての自覚と誇りを持ち、恵まれた自然の中で人間性豊かな市民となるため、この憲章を定めます。

私たち名護市民は、人間を尊び、すべてに広い心と豊かな愛情で接します。

私たち名護市民は、自然を愛し、文化財を大切にします。

私たち名護市民は、いたわりあって健康な生活を築きます。

私たち名護市民は、きまりを守り、社会を明るくします。

私たち名護市民は、伸びゆく力を育て、未来へ前進します。

昭和48年8月1日 市制3周年を記念して制定

# 目 次

まえがき	
市民憲章	
位置・消防の歩み・市勢	
位置	-----1
消防の歩み	-----2
歴代消防長・消防団長	-----10
名護市の人口、面積、世帯数	-----11
各管内別字数、人口、世帯数	-----11
市の予算に占める消防費の割合	-----11
組織及び機構	
消防本部・消防署・出張所・消防団の名称・位置・機構	-----13
事務分掌	-----14
消防庁舎現況（消防本部・署・所）	-----15
総務関係	
(1) 消防本部（署）に関すること	-----18
消防職員の定員及び実数	-----18
消防職員の勤務配置状況	-----18
消防職員の年齢調べ	-----18
消防職員の勤務年数調べ	-----18
消防職員の教養状況	-----19
消防職員特殊技能資格取得状況	-----20
(2) 消防団に関すること	-----21
消防団員の定員及び実数	-----21
消防団員の報酬及び費用弁償	-----21
分団別人員	-----21
消防団員年齢調べ	-----22
消防団員勤続年数調べ	-----22
消防団員出場及び活動状況	-----22
消防団所有機械	-----23
現有消防車等性能及び配置一覧（消防団）	-----24
消防ポンプ格納庫（消防団配備）	-----25
予算	
平成26年度消防費歳出予算	-----26
その他	
主要行事（消防本部・署・消防団）	-----27
消防力の現勢	-----28
予防・指導関係	
(1) 火災統計に関すること	-----30
平成26年火災概況調べ	-----30
平成26年用途別火災原因件数	-----30
用途別月別発生状況	-----29
月別火災原因数	-----31
管内別、月別火災発生状況（件数）	-----31
管内別、月別火災損害額	-----31
月別火災件数・損害額	-----32
平成26年火災原因の順位と損害額	-----32
平成26年月別、曜日別、時間別火災発生件数	-----33

年別火災発生概要-----	33
過去10年間の火災状況-----	34
(2) 予防統計に関すること -----	35
防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練状況----	35
防火映写会実施状況-----	36
建築同意申請処理状況-----	37
年別、月別建築同意件数-----	37
地域別建築同意処理件数-----	37
防火対象物件数-----	38
中高層建物(4階以上)の現況表-----	39
防火対象物の立入検査数-----	40
工事整備対象設備等着工届出件数-----	41
消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出件数-----	42
消防用設備等点検結果報告書用途別件数-----	43
火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況-----	44
危険物製造所等の施設状況調べ-----	45
危険物製造所等地域別施設状況調べ-----	45
危険物許認可等事務処理状況調べ-----	46
危険物製造所等指定数量別類別調べ-----	47
類別危険物製造所等調べ-----	47
屋外タンク貯蔵所の容量別数調べ-----	48
製造所等に対する立入検査の状況調べ-----	48
危険物関係事務手数料収入状況-----	49
少量危険物等の地域別設置状況調べ-----	49

## 警防関係

(1) 警防統計に関すること-----	51
月別、年間別平均気象調べ-----	51
平成26年警防出動状況-----	52
警防出場状況-----	53
警防訓練実施状況-----	54
救助出場及び活動状況-----	55
水の使用状況(消火栓、防火水槽)-----	56
消防水利設置状況-----	57
現有消防車性能及び配置一覧(消防署)-----	58
救助活動用資機材等の保有状況-----	59
(2) 救急統計に関すること-----	60
平成26年(普通・上級)救命講習受講者数-----	60
平成26年救急法講習受講者数-----	61
平成26年救急月報総括表-----	62
病院別搬送人員-----	63
曜日別出場件数-----	63
覚知別出場件数-----	63
事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員-----	64
救急出場件数及び搬送人員-----	65
救急出場延車両台数-----	65
救急出場延隊員数-----	65
地域別出場件数-----	66
年別出場件数、搬送人員、出場延隊員数-----	67
その他	
消防無線通信系統図-----	68

# 位置・消防の歩み・市勢

## 位 置

名護市は、昭和45年8月1日を期し、旧名護町、羽地村、久志村、屋我地村、屋部村が合併し市制を施いたものである。

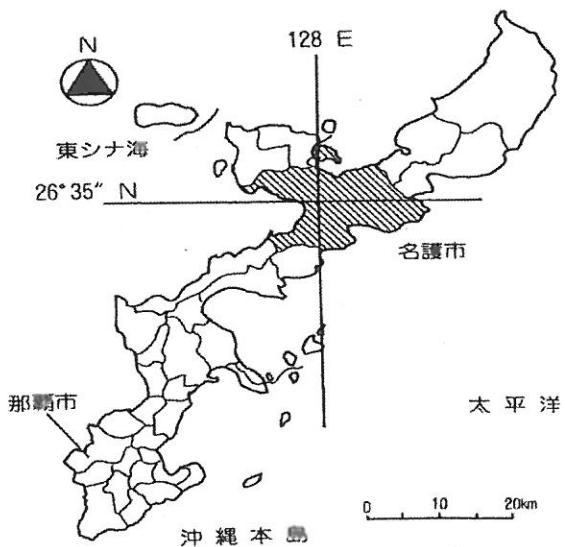
合併の中心となった名護は600年の歴史を持つ古い町で、名護城(なんぐすく)をその発祥とし、名護間切りとして古くから北部の中心地であった。明治41年特別町村制の施行により名護村となり、大正13年町に昇格した。屋部村は昭和21年に名護町から分離独立した村である。

羽地村は、古くは国頭と名護の中継地として栄え、17村を有する広大な間切りで早くから水田開拓が進み、北部における米どころであった。特別町村制施行後は羽地村となり、昭和21年屋我地村が分離独立した。

久志は1674年金武間切りの一部と名護間切りから東側一帯の12町村を割り久志間切りを創設した。明治41年久志村となり、大正12年有銘以北が分離して東村となつた。

このように旧5町村は歴史的にも深いつながりがあり、政治、経済、文化などあらゆる面で共通していた。この5町村が昭和31年の市町村合併促進法の立法化を契機として合併気運が盛り上がり10年余の歳月を費やして合併、沖縄県下9番目の市となつた。

## 位 置 図



## 消 防 の 歩 み

明治40年 6月 ..... 民間有志による私設義勇消防組を組織  
昭和 3年 6月 ..... 私設義勇消防組を町営に移し、名護町消防組に改める  
昭和 7年12月 ..... 小型動力ポンプを購入配置  
昭和10年12月 ..... 消防ポンプ格納庫と火の見兼警鐘台建築  
昭和12年 3月 ..... 消防ポンプ自動車1台購入配置  
昭和13年11月 ..... 消防組及び防護団を改編、名護町警防団を組織  
昭和20年 3月 ..... 米軍空襲により戦災火災の防圧に従事  
昭和20年 4月 ..... 米軍上陸のため山野に避難  
昭和21年 6月 ..... 消防組再編常備員6名組員30名  
昭和25年 3月 ..... 日産水槽付消防ポンプ自動車1台配置  
昭和25年 7月 ..... 三輪消防ポンプ自動車1台配置  
昭和25年10月 ..... 軍布令第28号消防隊に関する法発令  
昭和27年 3月15日 ..... 名護警察署構内に消防庁舎落成移転  
昭和32年10月 ..... 軍払い下げタンク車1台配置  
昭和33年 8月30日 ..... 市街地内に消火栓16基設置  
昭和33年10月 ..... 常備員1名採用  
昭和33年11月 ..... 軍払い下げジープポンプ車1台配置  
昭和35年 7月 ..... 軍払い下げジープポンプ車1台配置  
昭和37年 6月15日 ..... 消防組織法施行される  
昭和38年 8月31日 ..... 東江、大中区に防火水槽20m<sup>3</sup>級無底2基設置  
昭和38年 3月 6日 ..... 名護1609番地の5に消防庁舎落成移転、消防本部前に消火栓1基設置  
昭和38年 6月 ..... 軍払い下げシボレーピックアップ(指令車)1台配置  
昭和38年 9月12日 ..... 消防組織法に基づき従来の消防隊を組織替え改称し消防本部(署)・消防団設置職員  
10名、消防団員40名  
昭和38年 9月30日 ..... 大東、宮里、大南、大中の各区に防火水槽20m<sup>3</sup>級各1基設置  
昭和38年10月8・10日 ..... 職員2名採用  
昭和38年11月 4日 ..... 水槽付消防ポンプ自動車1台配置  
昭和39年 4月30日 ..... 城区に防火水槽20m<sup>3</sup>級2基設置  
昭和40年 3月30日 ..... 宮里、東江の各区に防火水槽20m<sup>3</sup>級各1基設置  
昭和41年 2月28日 ..... 大東区に防火水槽40m<sup>3</sup>級1基設置  
昭和42年 3月31日 ..... 東江区に防火水槽40m<sup>3</sup>級1基設置  
昭和42年 4月 7日 ..... 水槽付消防ポンプ自動車1台配置  
昭和43年 5月17日 ..... 大中、大西の各区に防火水槽40m<sup>3</sup>級各1基設置  
昭和44年 7月31日 ..... 松堂朝松消防長退任  
昭和44年 8月 1日 ..... 新消防長に比嘉栄明氏が就任  
昭和44年12月29日 ..... 大東区に防火水槽40m<sup>3</sup>級1基設置  
昭和45年 4月 3日 ..... 大中、大西、宮里、大南の各区地内に消火栓5基設置  
昭和45年 7月25日 ..... 司令車1台購入配置  
昭和45年 8月 1日 ..... 旧名護町、羽地村、久志村、屋部村、屋我地村の5町村合併し名護市となる。消防力  
は次のとおり

人員12名、水槽付消防ポンプ自動車3台、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ2台、司令車1台、連絡車兼査察車1台、防火水槽40m<sup>3</sup>級5基、20m<sup>3</sup>級11基、消火栓17基、簡易水道消火栓(屋我地22基、辺野古18基)新消防団長に比嘉繁夫就任  
昭和45年 8月21日………消防ポンプ自動車1台購入羽地分団に配置  
昭和45年 8月22日………水槽付消防ポンプ自動車1台購入消防本部に配置  
昭和45年 8月25日………水槽付消防ポンプ自動車1台購入屋部分団に配置  
昭和45年 9月26日………日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄贈  
昭和45年10月 1日………建築同意事務と危険物規制に関する事務が警察から移管され施行された  
昭和46年 5月12日………辺野古消防ポンプ格納庫落成  
昭和46年 7月 1日………職員2名採用  
昭和46年 7月 6日………宮里、東江、久志に防火水槽40m<sup>3</sup>級各1基設置  
昭和46年 7月10日………消防専用無線電話陸上基地局(25W)1基、陸上移動局(10W)2基設置  
昭和46年 9月 1日………職員3名採用  
昭和47年 3月28日………消防専用無線電話陸上移動用(10W)3基、(1W)3基設置  
昭和47年 3月30日………嘉陽、久志、真喜屋、吳我、済井出に小型動力ポンプ各1台配置  
昭和47年 3月31日………安和、東江、嘉陽、瀬嵩、吳我に防火水槽40m<sup>3</sup>級各1基設置  
昭和47年 5月11日………東江、大東、港、大北地内に消火栓5基設置  
昭和47年 5月15日………日本国復帰  
昭和47年 6月 1日………救急業務警察から移管され施行する  
昭和47年 8月19日………職員6名採用  
昭和47年11月 4日………職員1名採用  
昭和47年11月30日………嘉陽、瀬嵩、饒平名に小型動力ポンプ付積載車各1台配置  
昭和47年12月22日………救急自動車1台配置  
昭和48年 3月22日………天仁屋、安和、辺野古、幸喜、数久田、世富慶、港、大南、宇茂佐、屋部、仲尾次、稻嶺、饒平名に防火水槽40m<sup>3</sup>級各1基設置  
昭和48年 3月31日………済井出、真喜屋、吳我、安和、嘉陽、天仁屋地内に消防ポンプ格納庫設置  
昭和48年 6月 3日………消防職員定数条例改正 職員定数24名から28名へ増員  
昭和48年 6月 1日………職員3名採用  
昭和49年 1月24日………消防専用無線電話超短波移動用(10W)4基設置  
昭和49年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数28名から38名へ増員  
昭和49年 4月 4日………防火水槽40m<sup>3</sup>級10基山入端、宮里3基、名護、済井出、我部祖河、喜瀬、田井等、親川に設置  
昭和49年 5月 1日………ポンプ格納庫設置、喜瀬、我部祖河  
昭和49年 6月19日………源河に消防ポンプ格納庫設置  
昭和49年 8月 9日………比嘉栄明消防長退任  
昭和49年 9月10日………小型動力ポンプ付積載車源河に配置  
昭和49年 9月21日………職員10名採用、消防本部に配置  
昭和49年10月 1日………新消防長に宮里武叔就任  
昭和50年 2月 3日………救急車1台配置  
昭和50年 2月18日………梯子車1台配置  
昭和50年 2月28日………防火水槽40m<sup>3</sup>級5基名護2基、宇茂佐、田井等、豊原に設置  
昭和50年 3月20日………救助工作車1台配置  
昭和50年 3月31日………消火栓5基設置(宮里、大中)

昭和50年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数38名から42名へ増員  
昭和50年 4月 3日………レンジャー隊結成、アクアラング隊結成  
昭和50年 5月31日………救助ボート購入  
昭和50年 6月16日………職員4名採用消防本部に配置  
昭和50年11月10日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、3基(名護、山田、屋部)  
昭和50年11月27日………水槽付消防ポンプ自動車1台購入、消防本部に配置  
昭和50年12月 2日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(辺野古、汀間)  
昭和51年 1月30日………消防専用無線電話陸上移動用(1W)3基海洋博場から譲渡  
昭和51年 2月20日………消防専用無線電話陸上移動用(1W)3基購入配置  
昭和51年 2月25日………消火栓30基設置、羽地全域  
昭和51年 3月31日………消火栓10基(大中、大南、宮里、大北)設置  
昭和51年 3月31日………消火栓9基(幸喜)設置  
昭和51年 4月22日………消防司令車購入、消防本部に配置  
昭和52年 2月16日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、5基(名護2基、屋部、宇茂佐、運天原)  
昭和53年 1月27日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(数久田、名護、安和)  
昭和53年 2月15日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(名護)  
昭和53年 7月31日………宮里武叔消防長退任  
昭和53年11月17日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、5基(名護2基、屋部、源河、許田)  
昭和53年12月 1日………新消防長に比嘉吉正就任  
昭和54年 4月 2日………職員1名採用  
昭和54年 4月 3日………消防職員定数条例改正 職員定数42名から44名へ増員  
昭和54年 8月 1日………職員4名採用、定員44名  
昭和55年 1月21日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、3基(名護)  
昭和55年 1月30日………化学消防ポンプ自動車購入配置  
昭和55年 2月 5日………消防車用無線電話(1W)1基購入  
昭和55年 9月 9日………日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈  
昭和55年12月19日………消防庁から救急車3B型寄贈  
昭和56年 2月25日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、6基  
昭和56年 3月30日………消防車用無線電話機自動中継装置竣工  
昭和56年12月18日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(源河、中山)  
昭和57年 1月29日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、3基(名護)  
昭和57年10月26日………日本消防協会から携帯用無線機1台寄贈  
昭和57年10月30日………指令車1台購入  
昭和57年12月27日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、1基(三原)  
昭和58年 1月28日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(旭川、川上)  
昭和58年 3月 9日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(名護)  
昭和58年11月 9日………救急車3B型1台購入  
昭和59年 3月13日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、5基(名護2基、喜瀬、仲尾次、我部)  
昭和59年 3月31日………携帯用無線機(3W)6基購入  
昭和59年 7月11日………携帯用無線機(3W)3基購入  
昭和59年 8月31日………消防庁舎設計委託  
昭和59年10月 9日………訓練塔設計委託  
昭和59年11月 9日………訓練塔工事入札、契約

昭和59年11月12日…………消防庁舎新築工事契約  
昭和59年11月18日…………訓練塔地鎮祭  
昭和59年11月22日…………訓練塔着工  
昭和59年11月24日…………消防庁舎地鎮祭  
昭和59年11月26日…………消防庁舎着工  
昭和60年 3月14日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、5基(大浦、屋部、仲尾、名護2基)  
昭和60年 3月25日…………訓練塔竣工  
昭和60年 5月 1日…………職員2名欠員補充  
昭和60年 7月24日…………消防庁舎竣工検査  
昭和60年 7月29日…………消防庁舎引渡し  
昭和60年 9月30日…………予防查察車購入  
昭和61年 1月31日…………水槽付ポンプ自動車1台購入(無線電話移動用10W1基購入)  
昭和61年 3月31日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、5基(名護2基、勝山、古我知、我部祖河)  
昭和61年 4月 1日…………職員2名欠員補充(うち1名事務吏員)定員44名  
昭和61年12月 5日…………バトラー基地消防本部と消防相互応援協約締結  
昭和61年 9月30日…………小型動力ポンプ付積載車購入(無線電話移動用10W1基購入)  
昭和62年 2月 7日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(名護、宮里)  
昭和62年 2月14日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、3基(宇茂佐、安和、我部祖河)  
昭和62年 5月 1日…………消防長比嘉吉正、市長事務部局の総務課主幹へ出向  
昭和62年 6月 1日…………新消防長、比嘉實就任  
昭和62年 9月 1日…………沖縄自動車道における消防相互応援協定締結  
昭和62年10月 6日…………沖縄自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書締結  
昭和62年12月25日…………消防ポンプ自動車1台購入、久志分団辺野古に配置  
昭和63年 4月 1日…………沖縄県消防相互応援協定締結(県内消防本部)  
昭和63年 8月14日…………消防団長、比嘉繁夫退任  
昭和63年 8月15日…………新消防団長、比嘉義光就任  
昭和63年10月15日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、1基(許田)  
昭和63年11月12日…………消防車庫(屋我地支所)改築  
昭和63年11月15日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、1基(田井等)  
昭和63年12月28日…………消防ポンプ自動車CD-1型購入、屋我地分団饒平名に配置  
平成元年 1月12日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(世富慶、数久田)  
平成元年 3月27日…………消防専用無線電話移動用(10W)1基購入配置  
平成元年 3月30日…………救急自動車3B型購入配置  
平成元年 3月31日…………消防長、比嘉實定年退職  
平成元年 5月 1日…………新消防長、久高康良就任  
平成元年 5月 1日…………職員1名欠員補充  
平成元年11月30日…………小型動力ポンプ付水槽車II型購入、消防本部に配置  
平成元年11月30日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(伊差川、為又)  
平成元年12月25日…………消防車庫(羽地支所)改築  
平成 3年 2月28日…………消防車庫(数久田)新築  
平成 3年 3月20日…………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(大北、源河)  
平成 3年 3月29日…………消防ポンプ自動車CD-1型購入、羽地分団羽地支所に配置  
平成 3年 3月31日…………消防車庫(久志分団天仁屋)新築

平成 3年 5月 7日………職員2名欠員補充(うち1名は女性事務吏員)  
平成 3年12月16日………水槽付消防ポンプ自動車(水II型)購入、屋部分団屋部支所に配置  
平成 4年 3月17日………消防車庫(久志分団久志)新築  
平成 4年 3月25日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、2基(世富慶、数久田)  
平成 4年 7月 6日………職員1名欠員補充  
平成 4年10月16日………消防ポンプ自動車CD-1型購入、消防団に配置  
平成 4年12月11日………防火水槽40m<sup>3</sup>級竣工、1基(大南区)  
平成 4年12月31日………消防長、久高康良退職  
平成 5年 2月 1日………新消防長、眞嘉比朝政就任  
平成 5年 3月19日………小型動力ポンプ付積載車(B2級)購入、消防団に配置  
平成 5年 3月23日………社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車寄贈  
平成 5年 4月 1日………市長部局へ3名出向  
　　市長部局から2名出向(事務吏員)、職員1名欠員補充  
平成 5年 4月12日………職員2名欠員補充(新規採用)、職員数46名  
平成 5年 9月18日………消防救助艇(1t級)購入 消防本部に配置  
平成 5年12月10日………小型動力ポンプ付積載車(B2級)購入 消防団に配置  
平成 6年 2月22日………救助工作車購入  
平成 6年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数44名から51名へ増員  
平成 6年 4月 1日………市長部局へ2名出向、市長部局から1名出向、消防職員5名採用  
平成 6年 6月15日………消防長、眞嘉比朝政退職  
平成 6年 6月16日………新消防長、大城浜吉就任  
平成 6年 8月 1日………市長部局へ1名出向、消防職員1名採用  
平成 7年 4月 1日………市長部局へ2名出向、消防職員4名採用  
平成 7年11月30日………消防団長、比嘉義光退任  
平成 7年12月 1日………新消防団長、東江新公就任  
平成 7年12月27日………はしご付消防ポンプ自動車購入  
平成 8年 1月19日………消防ポンプ自動車(CD-1)型購入、消防団に配置  
平成 8年 4月 1日………消防長 大城浜吉 市長部局へ出向  
平成 8年 4月 1日………新消防長 古波藏廣就任  
平成 8年10月 1日………消防本部及び消防署の機構改革  
　　名護市消防職員委員会設置  
平成 9年 2月 5日………消防ポンプ自動車(CD-1)型購入、消防団に配置  
平成 9年 4月26日………救急救命士誕生  
平成 9年 9月10日………防火水槽40m<sup>3</sup>級2基竣工(伊差川、数久田)  
平成 9年 9月18日………消防緊急連絡車(指令車)購入、消防署に配置  
平成 9年12月15日………消防団車庫新築移転(名護分団喜瀬班)  
平成 9年12月25日………小型ポンプ付積載車購入、消防団に配置  
平成 9年12月25日………水槽付ポンプ自動車(水II型)購入、消防署に配置  
平成 9年12月26日………救急自動車(2B型)購入、消防署に配置  
平成10年 3月31日………携帯電話転送装置、消防署通信室に設置  
平成10年 3月31日………災害対応多目的車(マイクロバス)購入、消防署に配置  
平成10年 4月18日………名護市婦人防火クラブ結成(6支部・168名)  
平成10年 8月28日………消防緊急連絡車(査察車)購入、消防署に配置

平成10年 9月10日………日本消防協会より小型ポンプ付積載車寄贈、消防団に配置  
平成10年12月25日………化学消防ポンプ自動車(化II型)購入、消防署に配置  
平成11年11月 4日………防火水槽40m<sup>3</sup>級1基竣工(為又)  
平成11年11月 8日………防火水槽40m<sup>3</sup>級1基竣工(大北)  
平成11年12月16日………消防ポンプ自動車(CD-1)型購入、消防団に配置  
平成12年 3月10日………高規格救急自動車購入、消防署に配置  
平成12年 3月23日………高規格救急自動(トヨタ)日本自動車工業会から寄贈  
高度救命用処置用資機材は購入、消防署に配置  
平成12年 7月13日………消防ポンプ車(CD-1型)全日本消防人共済会より寄贈、消防団に配置  
平成12年 7月21～23日…九州・沖縄サミット(消防特別警戒)  
平成12年10月31日………防火水槽40m<sup>3</sup>級2基竣工(大中、我部祖河)  
平成13年 4月 1日………消防本部に予防課、警防課を設置  
平成13年 4月 1日………退職に伴う新規採用者3名  
平成14年 1月25日………名護市消防署久志出張所建設設計委託  
平成14年 3月31日………消防長、古波蔵 廣定年退職  
平成14年 3月31日………消防団長、東江 新公退任  
平成14年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数51名から55名へ増員  
平成14年 4月 1日………市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向  
平成14年 4月 1日………新消防長、田仲 康彦就任  
平成14年 4月 1日………新消防団長、島袋 権勇就任  
平成14年 4月 1日………職員2名欠員補充  
消防署久志出張所開所に伴い4名新規採用  
平成14年 9月 9日………消防本部救急隊 沖縄県知事表彰受章  
平成14年10月31日………消防署久志出張所建設工事契約  
平成14年11月20日………緊急災害対応多目的車(マイクロバス)購入、消防署に配備  
平成14年12月19日………消防署久志出張所建設工事地鎮祭  
平成15年 2月17日………救急救命士に対する医師の具体的指示に関する協定書締結  
(沖縄県立北部病院・社団法人北部地区医師会病院)  
平成15年 3月25日………消防緊急連絡車(広報車)購入、久志出張所に配備  
平成15年 3月28日………水槽付ポンプ自動車(水II型)購入、久志出張所に配備  
平成15年 3月31日………消防署久志出張所竣工検査  
平成15年 4月 1日………定数条例の施行 職員定数55名から60名へ増員  
平成15年 4月 1日………職員1名欠員補充  
久志出張所開所に伴い5名新規採用  
平成15年 5月16～17日…第3回太平洋・島サミット(消防特別警戒本部設置)  
平成15年 5月22日………「名護市婦人防火クラブ」を「名護市女性防火クラブ」へ名称変更  
平成15年 5月31日………消防署久志出張所運用開始  
平成16年 2月 5日………消防本部・消防団 沖縄県知事表彰(表彰旗)受章  
平成16年 2月 7日………消防団 日本消防協会長表彰(竿頭綬)受章  
平成16年 2月12日………婦人消防隊(女性防火クラブ) 日本消防協会長表彰(表彰旗)受章  
平成16年 3月 4日………消防本部・消防団 消防庁長官表彰(竿頭綬)受章  
平成16年 3月31日………消防長 田仲 康彦定年退職  
平成16年 4月 1日………新消防長 屋嘉比 康弘 就任

平成16年 4月 1日………退職に伴う新規採用者3名

平成16年 4月 1日………市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向

平成16年 4月 1日………緊急消防援助隊登録

平成17年 3月18日………小型動力ポンプ付水槽車更新、消防署に配備

平成17年 3月22日………高規格救急自動車購入、久志出張所に配置

平成17年 3月25日………羽地消防団車庫竣工・羽地ポンプ格納庫移転

平成17年12月 1日………呉我ポンプ格納庫撤去

平成18年 5月26・27日 ……第4回太平洋・島サミット(消防特別警戒本部設置)

平成18年 6月 8日………財団法人日本防火協会助成事業(AEDトレーナ3基、人形2体)購入

平成18年11月13日………水上バイク更新、消防署に配備

平成18年11月16日………社団法人日本損害保険協会(脊椎固定用機器4基寄贈)

平成19年 3月31日………消防長 屋嘉比 康弘 定年退職

平成19年 4月 1日………新消防長 吉元 博昌 就任

平成19年 4月 1日………退職に伴う新規採用者4名

平成19年 4月 1日………市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向

平成19年 6月15日………救助器具エンジンポンプユニット購入

平成20年 4月 1日………消防長 吉元 博昌 市長部局へ出向

平成20年 4月 1日………新消防長 比嘉 實三 就任

平成20年 4月 1日………市長部局へ1名出向、新規採用3名

平成20年 4月 1日………防火水槽40m<sup>3</sup>級設置、4基(我部祖河2基、古我知2基)  
(村づくり交付金事業により産業部産業建設課より移管)

平成20年 6月11日………はしご車のオーバーホール

平成20年12月18日………羽地大川土地改良区と災害時の施設使用に関する災害時応援協定書締結

平成21年 1月27日………中城海上保安部と船舶火災に関する業務協定書締結

平成21年 3月24日………水槽付消防ポンプ自動車(水II型)購入、消防署に配置

平成21年 4月 1日………退職に伴う新規採用3名

平成21年 9月 1日………退職に伴う新規採用1名

平成22年 4月 1日………退職に伴う新規採用2名

平成22年 4月 1日………防火水槽40m<sup>3</sup>級設置、7基  
(村づくり交付金事業により産業部産業建設課より移管)

平成23年 3月 3日………消防本部・消防団 消防功労者消防長官表彰(表彰旗)を受章

平成23年 3月17日………東日本大震災緊急消防援助隊ポンプ隊5名派遣

平成23年 4月 1日………市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向、退職に伴う新規採用4名

平成23年12月19日………消防団パワロテント5張購入(コミュニティー助成事業)

平成24年 1月23日………財団法人日本消防協会より消防団多機能型車両交付、名護分団に配置

平成24年 4月 1日………退職に伴う新規採用1名

平成24年 5月25・26日… 第6回太平洋・島サミット(消防特別警戒本部設置)

平成24年 7月30日………数久田班消防団車庫廃止

平成24年 7月30日………名護市幼年消防クラブ・名護市少年消防クラブ結成式

平成24年12月11日………高規格救急車購入(緊急消防援助隊整備補助金)

平成25年 1月29日………トンネル災害等対応資機材購入(一括交付金)酸素呼吸器・29.4Mpa型空気ポンベ

平成25年 2月26日………トンネル災害等対応資機材購入(一括交付金)耐熱服・化学生防護服

平成25年 3月 1日………資機材搬送車購入

平成25年 3月13日………トンネル災害等対応資機材購入(一括交付金)呼吸器用高圧エアコンプレッサー  
 平成25年 3月31日………真喜屋班消防団車庫廃止  
 平成25年 3月31日………消防長 比嘉實三定年退職  
 平成25年 4月 1日………新消防長 宮平達洋 就任  
 平成25年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数60名から67名へ増員  
 平成25年 4月 1日………退職及び定数条例改正に伴う新採用3名  
 平成25年 4月 1日………高規格救急車購入に伴う緊急消防援助隊登録  
 平成25年10月30日………高規格救急車購入 消防署に配置  
 平成25年11月30日………消防団長 島袋權勇退任  
 平成25年12月 1日………新消防団長 比嘉繁森就任  
 平成25年11月25日………自治体消防65周年記念優良婦人防火クラブ表彰受章  
 平成26年 3月18日………新消防庁舎建設用地取得  
 平成26年 3月31日………消防長 宮平達洋定年退職  
 平成26年 4月 1日………退職及び定数条例改正に伴う新採用6名  
 平成26年 4月 1日………市長部局へ1名出向 市長部局から1名出向  
 平成26年 4月 1日………沖縄県通信指令施設運営協議会へ1名出向  
 平成26年 4月 1日………新消防長 照屋秀裕就任  
 平成26年 7月 2日………はしご車のオーバーホール  
 平成27年 2月26日………消防ポンプ自動車購入(一括交付金)CD-1型  
 平成27年 4月 1日………退職に伴う新規採用2名

#### 消防相互応援協定の状況

平成27年4月1日現在

協定の名称	協定市町村等	応援の内容	締結年月日
消防相互応援協約	バトラー基地消防本部	火 災	昭和61年12月5日
沖縄自動車道における消防相互応援協定	那覇市消防本部 東部消防組合消防本部 浦添市消防本部 宜野湾市消防本部 中城北中城消防本部 石川市消防本部 沖縄市消防本部 具志川市消防本部 金武地区消防衛生組合	火災、救急その他の災害	昭和62年9月1日
沖縄自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書	上の9本部・沖縄県・日本道路公団・名護市	火災、救急その他の災害	昭和62年10月6日
沖縄県消防相互応援協定	沖縄県下消防本部	火災、救急その他の災害	平成18年8月1日
緊急消防援助隊要綱	全国消防機関	大規模災害	平成13年1月29日
中城海上保安部と名護市消防本部との業務協定書	中城海上保安部	船舶火災	平成21年1月27日

## 歴代消防長

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	松 堂 朝 松	昭和 38 年 9 月 28 日	昭和 44 年 7 月 31 日	(退職)
2代	比 嘉 栄 明	昭和 44 年 7 月 31 日	昭和 49 年 8 月 9 日	(退職)
3代	宮 里 武 叔	昭和 49 年 10 月 1 日	昭和 53 年 7 月 31 日	(退職)
4代	比 嘉 吉 正	昭和 53 年 12 月 1 日	昭和 62 年 5 月 1 日	(出向)
5代	比 嘉 實	昭和 62 年 6 月 1 日	平成 元年 3 月 31 日	(退職)
6代	久 高 康 良	平成 元年 5 月 1 日	平成 4 年 12 月 31 日	(退職)
7代	眞 嘉 比 朝 政	平成 5 年 2 月 1 日	平成 6 年 6 月 15 日	(退職)
8代	大 城 浜 吉	平成 6 年 6 月 16 日	平成 8 年 4 月 1 日	(出向)
9代	古 波 蔵 廣	平成 8 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	(退職)
10代	田 仲 康 彦	平成 14 年 4 月 1 日	平成 16 年 3 月 31 日	(退職)
11代	屋 嘉 比 康 弘	平成 16 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	(退職)
12代	吉 元 博 昌	平成 19 年 4 月 1 日	平成 20 年 4 月 1 日	(出向)
13代	比 嘉 實 三	平成 20 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日	(退職)
14代	宮 平 達 洋	平成 25 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日	(退職)
15代	照 屋 秀 裕	平成 26 年 4 月 1 日	現在	

## 歴代消防団長

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	比 嘉 繁 夫	昭和 45 年 8 月 1 日	昭和 63 年 8 月 14 日	
2代	比 嘉 義 光	昭和 63 年 8 月 15 日	平成 7 年 11 月 30 日	
3代	東 江 新 公	平成 7 年 12 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	
4代	島 袋 権 勇	平成 14 年 4 月 1 日	平成 25 年 11 月 30 日	
5代	比 嘉 繁 森	平成 25 年 12 月 1 日	現在	

## 名護市の人団、面積、世帯数

(各年3月末日)

	面積 (k m <sup>2</sup> )	人 口 (人)	世 帯 数
平成20年	210.30	59,628	24,488
平成21年	210.33	59,742	24,956
平成22年	210.37	59,869	25,297
平成23年	210.37	60,160	25,631
平成24年	210.37	60,472	26,052
平成25年	210.38	61,080	26,667
平成26年	210.38	61,465	27,119
平成27年	210.38	61,494	27,424

## 各管内別字数、人口、世帯数

(平成26年3月末日)

	字 数	人 口 (人)	世 帯 数
計	55	61,494	27,424
本 庁 管 内	15	35,957	15,741
屋我地支所管内	5	1,565	815
屋部支所管内	7	10,365	4,696
久志支所管内	13	4,457	2,319
羽地支所管内	15	9,150	3,853

## 市の予算に占める消防費の割合

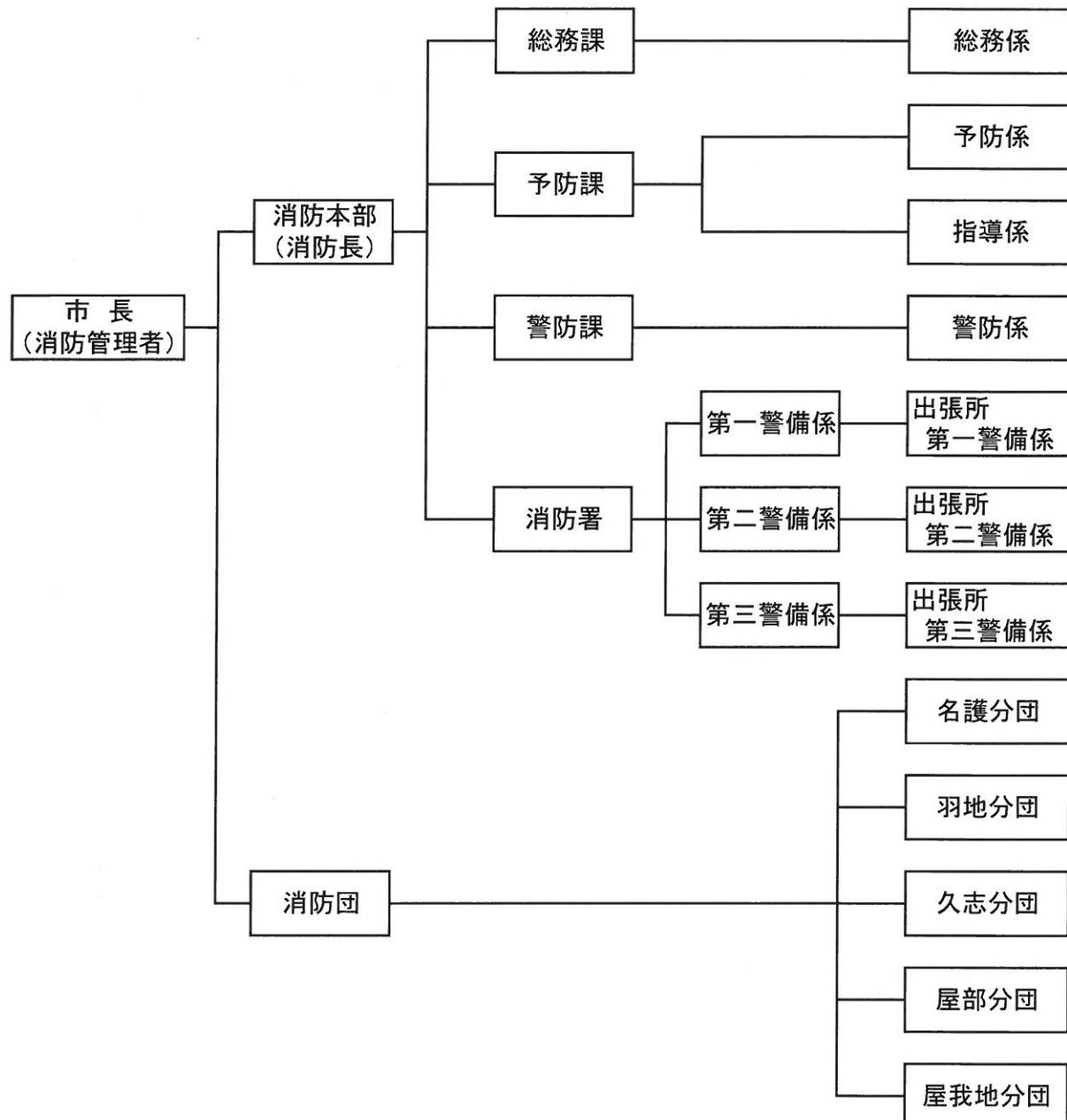
(各年度決算状況)

	一般会計 千円	消 防 費 千円	比 率 %	消 防 費／人 口 円	消 防 費／世 帯 数 円
平成20年度	29,987,801	532,702	1.8	8,917	21,346
平成21年度	28,378,668	465,737	1.6	7,779	18,411
平成22年度	33,090,812	453,494	1.4	7,538	17,693
平成23年度	30,987,899	456,756	1.5	7,553	17,532
平成24年度	32,081,160	512,141	1.6	8,384	19,205
平成25年度	33,474,573	716,464	2.1	11,656	26,419
平成26年度	36,510,981	818,208	2.2	13,305	29,835

# 組織及び機構

## 消防本部・消防署・出張所・消防団の名称・位置・機構

名 称	位 置
名護市消防本部	名護市東江五丁目2番29号
名護市消防署	名護市東江五丁目2番29号
消防署久志出張所	名護市字三原64番地6
名護市消防団	名護市東江五丁目2番29号



## 事務分掌

<p><b>総務課総務係</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>1 人事及び組織に関すること</li><li>2 予算及び決算に関すること</li><li>3 会計及び経理に関すること</li><li>4 消防計画の策定及び修正並びに推進に関すること</li><li>5 消防用建築物及び消防施設に関すること</li><li>6 消防職員の福利厚生に関すること</li><li>7 消防団事務に関すること</li><li>8 他の係に属さないこと</li><li>9 前各号に準ずる事項に関すること</li></ul> <p><b>予防課予防係</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>1 水火災予防の指導に関すること</li><li>2 広報公聴に関すること</li><li>3 自主防災組織の育成指導に関すること</li><li>4 防火管理者の育成指導に関すること</li><li>5 火災原因及び損害額の調査に関すること</li><li>6 火災予防条例の届出等に関すること</li><li>7 前各号に準ずる事項に関すること</li></ul> <p><b>予防課指導係</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>1 危険物製造所等の許可及び検査に関すること</li><li>2 危険物製造所等の指導取締りに関すること</li><li>3 液化石油ガス等の指導に関すること</li><li>4 火気使用設備等の指導に関すること</li><li>5 建築許可等の同意事務に関すること</li><li>6 消防用設備等の指導及び検査に関すること</li><li>7 表示公表防火対象物の調査及び指導に関すること</li><li>8 予防査察及び違反処理に関すること</li><li>9 前各号に準ずる事項に関すること</li></ul>	<p><b>警防課警防係</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>1 水火災及び地震等の警戒防御に関すること</li><li>2 救急救助に関すること</li><li>3 警防計画に関すること</li><li>4 消防水利計画に関すること</li><li>5 消防訓練及び救助訓練に関すること</li><li>6 消防施設等の整備計画に関すること</li><li>7 消防団の事業計画に関すること</li><li>8 前各号に準ずる事項に関すること</li></ul> <p><b>消防署</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>1 水火災及び地震等の警戒防御の活動に関すること</li><li>2 救急及び救助活動に関すること</li><li>3 消防水利の調査及び点検整備に関すること</li><li>4 消防訓練及び救助訓練に関すること</li><li>5 消防機械器具の整備、改善及び活用に関すること</li><li>6 消防通信業務に関すること</li><li>7 消防団の事業及び訓練に関すること</li><li>8 救急及び救助の統計に関すること</li><li>9 前各号に準ずる事項に関すること</li></ul>
---	--

## 消防庁舎現況（消防本部・署・所）

消防 庁 舎	所在 地	名護市東江五丁目2番29号										
	敷地面積	2,737m <sup>2</sup>										
	構 造	鉄筋コンクリート2階建		総面積	2,239.218m <sup>2</sup>							
	1 階	1 車 庫	726.000m <sup>2</sup>	5 倉 庫	24.000m <sup>2</sup>							
		2 通信室	34.103m <sup>2</sup>	6 ホールその他	111.873m <sup>2</sup>							
		3 救急仮眠室	38.025m <sup>2</sup>									
		4 待 機 室	88.000m <sup>2</sup>	合 計	1,022.001m <sup>2</sup>							
	中2階		1 通信機械室	19.050m <sup>2</sup>								
		2 納 戸	153.958m <sup>2</sup>	合 計	173.008m <sup>2</sup>							
	構 造 面 積		2階	1 事務室	104.116m <sup>2</sup>							
				2 消防長室	34.000m <sup>2</sup>							
				3 団 室	34.000m <sup>2</sup>							
				4 書 庫	34.000m <sup>2</sup>							
				5 仮 眠 室	136.000m <sup>2</sup>							
				6 更 衣 室	34.000m <sup>2</sup>							
				7 倉 庫	29.750m <sup>2</sup>							
				合 計	1,000.209m <sup>2</sup>							
	屋上		1 変 電 室	16.000m <sup>2</sup>								
			2 そ の 他	28.000m <sup>2</sup>								
				合 計	44.000m <sup>2</sup>							
訓 練 塔	所在 地	名護市東江五丁目3番3号										
	敷地面積	2,355m <sup>2</sup>										
	構 造	鉄筋コンクリート6階建		総面積	195.390m <sup>2</sup>							
	1 階	52.290m <sup>2</sup>	耐熱、耐煙訓練室、倉庫3、炉									
	2 階	28.620m <sup>2</sup>	排煙、注水訓練									
	3 階	28.620m <sup>2</sup>	障害突破訓練									
	4 階	28.620m <sup>2</sup>	救助、救出避難訓練									
	5 階	28.620m <sup>2</sup>	水損防止、担架搬送訓練									
構 造 面 積	6 階	28.620m <sup>2</sup>	はしご車注水、救助訓練									
	屋上	サイレン塔										
建 築 年 月 日	昭和60年7月29日											
建 築 費	工事費の財源内訳											
	消防庁舎	市公共施設整備基金		164,000千円								
		地 方 債		100,000千円								
		一 般 財 源		9,000千円								
		合 計		273,000千円								
	訓 練 塔	国庫補助金		4,939千円								
		地 方 債		24,500千円								
		一 般 財 源		2,745千円								
		合 計		32,184千円								

## 消防庁舎現況（消防本部・署・所）

	所在地	名護市字三原64番地の6	
	敷地面積	2,000.00 m <sup>2</sup>	
	構造	鉄筋コンクリート2階建	総面積 536.55 m <sup>2</sup>
久志出張所 構造面積	1階	1 事務室・通信室	5 食堂・休憩室
		2 車庫	6 仮眠室
		3 資機材倉庫	7 洗濯・脱衣室
		4 防衣棚	8 廊下その他
			1階合計 383.43 m <sup>2</sup>
	2階	1 会議室	
		2 トレーニング室	
		3 倉庫	
		4 ホールその他	2階合計 153.12 m <sup>2</sup>
建築年月	平成15年5月		
	事業費	215,583,650円	
	工事費の内訳		
建築費	用地費	A=2.000 m <sup>2</sup>	18,000,000円
	用地測量	一式	2,743,650円
	実施設計費		8,190,000円
	造成工事費	A=2.000 m <sup>2</sup>	5,460,000円
	建築工事費	A=536.55 m <sup>2</sup>	166,427,000円
	外構工事費	一式	14,763,000円

# 總務關係

## (1) 消防本部・署に関するここと

### 消防職員の定員及び実数

(平成27年4月1日現在)

階級区分	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
定 員	67	1	4	16	22		23	1
実 数	67	1	4	16	22	6	18	0

### 消防職員の勤務配置状況

(平成27年4月1日現在)

階級区分	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
計	67	1	4	16	22	6	18	0
消防長	1	1						
総務課	6		1	2	2	1		
予防課	5		1	2	1		1	
警防課	3		1	2				
署長	1		1					
第1警備係	17			3	7	2	5	
第2警備係	17			4	6	1	6	
第3警備係	17			3	6	2	6	

各警備係職員の内3名は久志出張所に配置

### 消防職員の年齢調べ

(平成27年4月1日現在)

階級区分	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
平均年齢	35.9	54	51	44	34	31	24	
計	67	1	4	16	22	6	18	
24歳以下	7						7	
25~29歳	13					4	9	
30~34歳	12				9	1	2	
35~39歳	14			3	10	1		
40~44歳	8			5	3			
45~49歳	5		1	4				
50~54歳	6	1	2	3				
55歳以上	2		1	1				

### 消防職員の勤務年数調べ

(平成27年4月1日現在)

階級区分	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他の職員
計	67	1	4	16	22	6	18	0
5年未満	16						16	
5~9年	13				6	5	2	
10~14年	18			2	15	1		
15~19年	0							
20~24年	13		2	10	1			
25~29年	7	1	2	4				
30年以上	0							

# 消防職員の教養状況

## 教育及び研修

災害の複雑多様化、大規模化に対応して消防業務は、質的にも量的にも大きな変容をみせている。これらの業務を適確に遂行するため、教育訓練計画に基づき、教育訓練期間及び各種研修会等に派遣し、高度な専門的かつ科学的な知識と技能の取得に努めている。

(平成27年4月1日現在)

	消防大学校					沖縄県消防学校																			救急救命 研修所								
	救急科	予防科	警防科	救助科	新任消防長・学校長科	初任科	救急課	救急I程	救急II程	予防科	警防科	救助科	初級幹部	中級幹部	上級幹部	水難救助科	ポンプ指導員	ポンプ審査員	特別教員	危険物育科	予防査察科	特定化學技能講習科	気管挿管科	移動式クレンジング	解剖実習科	火災調査科	特殊災害科	防火管理指導員研修					
	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科						
合計	9	3	7	3	1	85	45	30	28	13	28	31	12	9	1	26	27	9	25	4	6	1	8	9	2	5	10	4	16	9	1	467	
昭和49～59年						23		23		3	8	5	1	1					1						3							71	
昭和60年						2							2																				4
昭和61年						1		1			2																					4	
昭和62年						2		1					1	1								2										7	
昭和63年						1		2				1																				4	
平成元年	1	1						2			1	2																				7	
平成2年						1		1			2					2																6	
平成3年			1										2	2	2																	7	
平成4年								1	1	4							1															7	
平成5年								2		5					2																	9	
平成6年						3	4	2				2																			11		
平成7年						4		10		2			1																		17		
平成8年						3	2	4			1																				1	11	
平成9年						3	2	2									1	3	3												1	15	
平成10年	1					2		1	1	1	1			2																	1	10	
平成11年	1	1				2		1	2	1			2	3	3															2	18		
平成12年		1				3		1		2	1	1	2		1	2			3												14		
平成13年	1	1				3	3		1	1	1					2	3	1	1											1	19		
平成14年	1		1			6	3	1	3		1	1				3	2	7												1	30		
平成15年	1		1			3	3		1	1	1		1		2	3		4												1	22		
平成16年	1		1			3	3		1		2	1		2	1		7													1	23		
平成17年						3	4			3	3	1		2	2				1	1	3	3	1						1	29			
平成18年			2			1	1			1			1	1		1	1				3	1	3						1	1	16		
平成19年		1				2			1	1	1		1	1		1	1		1										1	1	11		
平成20年	1					2	1			1			1		1		1		1											1	1	9	
平成21年			1			2	2			1	1	1		1	2			1		1				2					1	1	15		
平成22年	1					2	2				1			1		1		1	1	1										1	1	14	
平成23年						2	1			1	1	1		1	2			1	1	1	1	1	1	1				1	1	14			
平成24年						2	1				1							1		1	1									1	1	8	
平成25年			1			4	3			1			1	2	1					2			1	1					1	1	18		
平成26年				1		4	2			3								1	1										3	1		1	17

## 消防職員特殊技能資格取得状況

(平成27年4月1日現在)

種類		計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
自動車運転免許	大型	1種 2種	54 5	1 3	13 2	21	6	13
	普通	67	1	4	16	22	6	18
	大型特殊	2		1		1		
	自動二輪	23		1	10	2	4	6
	けん引	3			1	2		
	移動式クレーン運転士 5屯未満含	23		4	14	3		2
車両系建設機械運転士		3		1		1		1
消防設備士	甲種	1				1		
	乙種	1				1		
危険物取扱免状	甲種	1				1		
	乙種	10			2	6		2
特殊無線技士無線電話	甲	1		1				
	乙	6		2	4			
陸上特殊無線技士	第二級	8		1	6	1		
	第三級	44			6	21	6	11
小型船舶操縦免許	1級	1	1					
	2級	51		3	13	19	5	11
	特殊	21			1	6	5	9
救急救命士		29		1	9	10	1	8
潜水士		57		4	16	22	5	10
特定化学物質等作業主任者		1		1				
予防技術認定		4		1	2	1		
臨床検査技士		1		1				
ガス溶接技能者		3		1	1			1
毒物・劇物取扱責任者		1			1			
防火管理講習修了者		2	1	1				
玉掛け技能		23		4	14	3		2
フォークリフト作業主任		2		1		1		
2級土木施工管理技能免許		1		1				

## (2) 消防団に関するここと

### 消防団員の定員及び実数

(平成27年4月1日現在)

区分 階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	223	1	1	5	5	10	42	159
実数	172	1	1	5	5	10	33	117

#### ● 消防団の組織

名護市消防団の組織は、団員数223名で1団、5分団、42班に編成され、郷土愛護の精神をもって火災の警戒及び鎮圧、その他災害の防除等の重責を全うしています。

### 消防団員の報酬及び費用弁償

(平成27年4月1日現在)

区分 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
年額報酬 (円)	96,000	84,000	72,000	60,000	24,000	24,000	12,000
出動費用弁償	4時間未満1回につき2,500円、4時間以上1回につき4,000円						
機関員報酬	月額 5,000円						

#### ● 報酬及び手当

消防団員には「名護市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」に基づき報酬が支給され、また、火災出動及び訓練等を実施した場合は、費用弁償として手当が支給されます。

### 分団別人員

(女性消防団員数)

(平成27年4月1日現在)

区分 階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	172	1	1	5	5	10	33	(13) 117
本団	2	1	1					
名護分団	28			1	1	2	3	(4) 21
羽地分団	45			1	1	2	12	29
久志分団	40			1	1	2	6	(5) 30
屋部分団	42			1	1	2	(1) 8	(3) 30
屋我地分団	15			1	1	2	4	7

## 消防団員年齢調べ

(平成27年4月1日現在)

階級 年齢	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
19~24歳	9							9
25~29歳	19					1		18
30~34歳	18						2	16
35~39歳	22				1		4	17
40~44歳	26					1	5	20
45~49歳	17			1			4	12
50~54歳	22			1	2	1	6	12
55~59歳	20			3	1	3	7	6
60歳以上	19	1	1		1	4	5	7
計(人数)	172	1	1	5	5	10	33	117
平均(年齢)	43.4	60.0	60.0	54.0	52.2	54.8	49.7	39.5

## 消防団員勤続年数調べ

(平成27年4月1日現在)

階級 分団名	計 (分団員 数)	在職5年 未満団員 数	在職5年 以上10年 未満団員 数	在職10年 以上15年 未満団員 数	在職15年 以上20年 未満団員 数	在職20年 以上25年 未満団員 数	在職25年 以上30年 未満団員 数	在職30年 以上団員 数
名護市消防団	2							2
名護分団	28	14	5	5	1	1	1	1
羽地分団	45	9	3	8	8	8	4	5
屋部分団	42	13	13	4	4	0	3	5
久志分団	40	16	3	10	4	2	2	3
屋我地分団	15	1	3	1	2	3	4	1
計(人数)	172	53	27	28	19	14	14	17

## 消防団員出場及び活動状況

(平成26年4月～平成27年3月)

種別 月別	火災		風水害		訓練		警戒		その他		計	
	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員
4月					2	26			1	12	3	38
5月									4	38	4	38
6月					1	14			3	26	4	40
7月	1	3	17	97	5	74			2	23	25	197
8月									2	24	2	24
9月	2	9							1	12	3	21
10月	1	3	36	129	5	13			4	23	46	168
11月	1	5							17	57	18	62
12月					5	29			5	50	10	79
1月					2	22			4	44	6	66
2月					3	22			9	56	12	78
3月					5	19			11	44	16	63
計	5	20	53	226	28	219	0	0	63	409	149	874

## 消防団所有機械

(平成27年4月1日現在)

機械種別 分団別	水槽付消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車CD I型	可搬動力ポンプ付積載車	可搬動力ポンプ	積載水量(リットル)	計
名護分団		2	1			3
喜瀬班		1			990	1
名護班		1	1			2
屋部分団	1	1				2
屋部班	1				2,000	1
安和班		1			990	1
久志分団	1	3				4
久志班		1			990	1
辺野古班		1			900	1
	1				2,000	1
天仁屋班		1			990	1
羽地分団		2	1			3
仲尾次班		1			990	1
真喜屋班		1			970	1
源河班			1		600	1
屋我地分団		1				1
饒平名班		1			900	1
合計	2	9	2			13

### ○ 消防団

各種災害の複雑多様化と大規模化に伴い、地域防災の中核として課せられた消防団の役割はますます大きなものになっています。このような現状に鑑み、活動の拠点となる消防団拠点施設として、消防資機材庫が12箇所設置されています。

現有消防車等性能及び配置先一覧

(消防団)

平成27年4月1日現在

区分	種別	車名	配置先	登録番号	年式	総排気量(CC)	車両総重量(Kg)	車両(ポンプ)使用燃料	ポンプ性能	積載水量(リットル)	ポンプメーカー	乗員
羽地分団	ポンプ車CD I型	イズズ	仲尾次(支所)	沖縄88す1759(管理44号)	平成3年	3,630	5,250	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	小型動力ポンプ付積載車	イズズ	源河	沖縄88す3278(管理41号)	平成5年	3,050	4,010	ディーゼル(ミックス)	B2級	600	トーハツ	6
	ポンプ車CD I型	イズズ	真喜屋(支所)	沖縄88す2567(管理42号)	平成4年	3,630	5,030	ディーゼル	A2級	970	森田	6
久志分団	ポンプ車CD I型	日野	辺野古	沖縄830さ175(管理1号)	平成27年	4,000	5,980	ディーゼル	A2級	900	森田	6
	ポンプ車CD I型	イズズ	天仁屋	沖縄800さ2961(管理49号)	平成11年	4,570	5,530	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	ポンプ車CD I型	イズズ	久志	沖縄88す4663(管理43号)	平成8年	4,570	5,560	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	水槽付ポンプ車	イズズ	辺野古	沖縄88す2782(管理7号)	平成5年	7,120	7,865	ディーゼル	A1級	2000	日機	7
屋部分団	水槽付ポンプ車	三菱	屋部(支所)	沖縄88す2153(管理45号)	平成3年	7,540	7,495	ディーゼル	A2級	2000	森田	7
	ポンプ車CD I型	イズズ	安和	沖縄88す5425(管理46号)	平成9年	4,570	5,500	ディーゼル	A2級	990	日機	6
屋我地分	ポンプ車CD I型	イズズ	饒平名(支所)	沖縄88す562(管理50号)	昭和63年	3,630	4,950	ディーゼル	A2級	900	森田	6
名護分団	ポンプ車CD I型	イズズ	喜瀬	沖縄88す6176(管理53号)	平成9年	4,570	5,420	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	ポンプ車CD I型	イズズ	名護	沖縄88さ4054(管理51号)	平成12年	4,570	3,970	ディーゼル	A2級	0	日機	6
	多機能型小型動力ポンプ付積載車	イズズ	名護	沖縄800す4182(管理54号)	平成24年	2,990	3,560	ディーゼル(ガソリン)	B2級	0	トーハツ	6

## 消防ポンプ格納庫(消防団配備)

(平成27年4月1日現在)

	名 称	所在地	構 造	面 積 (m <sup>2</sup> )	建築・改築 年 月 日	建築費 円
1	喜瀬 ポンプ格納庫	喜瀬 13番地	鉄筋コンクリート造	35.06	H.9.12.25	3,500,000
2	源河 ポンプ格納庫	源河 1305番地	ブロック造 トタン葺き	24.00	S.49.6.29	620,000
3	羽地 ポンプ格納庫	仲尾次 829番地	鉄筋コンクリート造	73.17	H.17.3.25	17,482,500
4	屋部 ポンプ格納庫	屋部 44番地	鉄筋コンクリート造	33.00	S.30	屋部支所内
5	安和 ポンプ格納庫	安和 123-2	鉄筋コンクリート造	36.63	H.8.3.28	2,700,000
6	久志 ポンプ格納庫	久志 201番地	鉄筋コンクリート造	21.00	H.4.3.25	2,420,500
7	辺野古 ポンプ格納庫	辺野古 143番地	鉄筋コンクリート造	44.00	S.53.3.31	2,465,000
8	天仁屋 ポンプ格納庫	天仁屋 22番地	鉄筋コンクリート造	21.00	H.3.3.8	1,699,500
9	屋我地 ポンプ格納庫	饒平名 369番地	鉄筋コンクリート造	29.80	S.63.11.12	2,250,000

## 予算

## 平成26年度消防費歳出予算

(平成26年度当初予算)

目	本年度	前年度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			節	
				特 定 財 源			一般財源	区 分
				国 庫 支 出 金	地 方 債	そ の 他		
1 常 備 消 防 費	462,623	452,678	9,945				459,886	2 納 料 204,662
								3 職員手当 146,314
								4 共 济 費 69,817
								7 賃 金 0
								8 報 償 費 20
								9 旅 費 1,757
								11 需 要 費 20,537
								12 役 務 費 5,287
								13 委 託 料 2,392
								14 使用料及び賃借料 1,660
								16 原材料費 50
								18 備品購入費 1,448
								19 負担金、補助及び交付金 7,953
								27 公 課 費 726
2 非 常 備 消 防 費	15,920	16,158	△ 238				15,920	1 報 酬 3,912
								9 旅 費 3,337
								11 需 要 費 1,812
								12 役 務 費 668
								14 使用料及び賃借料 124
								18 備品購入費 375
								19 負担金、補助及び交付金 5,337
								27 公 課 費 355
3 消 防 施 設 費	203,249	306,264	△ 103,015		161,300		41,949	9 旅 費 85
								11 需 要 費 40601
								12 役 務 費 0
								13 委 託 料 0
								17 公有財産購入費 0
								18 備品購入費 0
								19 負担金・補助金及び交付金 162,563
合計	681,792	775,100	△ 93,308	0	161,300	2,737	517,755	

その他

## 主要行事(消防本部・署・消防団)

平成26年4月～平成27年3月

年 月 日	行 事
26年 4月 25日(金)	第26回北部消防連絡協議会定期総会(金武町金武中央公民館)
5月 3日(土)	羽地ダム鯉のぼりまつり・消防団車両装備品展示(川上区)
5月29日(木)	平成25年度沖縄県危険物安全協会名護支部定期総会(名護市消防本部)
5月23日(金)	第16回名護女性防火クラブ定期総会(名護市消防本部)
5月18日(土)	第16回消防協会北部地区支部体力錬成大会(金武町立陸上競技場)
5月18日(土)	平成25年度沖縄県消防協会北部地区支会総会(金武町金武中央公民館ホール)
6月 8日(日)～ 6月 14日(土)	平成25年度危険物安全週間
6月 6日(金)	平成26年度北部地区メディカルコントロール協議会定期総会(名護市消防本部)
7月 12日(土)	北部地区消防団体力錬成(伊江島)
7月19日(金)	DIG「机上」訓練(真喜屋区)
7月26日(土)～ 27日(日)	名護夏祭り消防特別警戒(名護漁港)
8月 3日(日)	第36回名護市長杯争奪全島職域ハーリー大会消防特別警戒(名護漁港)
9月 1日(日)	第30回中北部消防団体力錬成大会(宜野湾市)
9月 6日(水)	沖縄県防災訓練(宮古島市)
9月 7日(土)	第20回沖縄県消防協会北部地区支会消防操法大会(金武地区消防衛生組合構内)
9月21日(火)	久志駅伝警戒
9月9日(火)	北消連北部MC共催救急効果確認(マリオットホテル)
9月26日(金)	違反是正研修会(恩納村)
10月25日(土)	沖縄県消防団長会体力錬成大会(国頭村)
10月25日(土)～ 26日(日)	少年消防クラブ県内宿泊研修(名護青少年の家)
11月 9日(日)～ 15日(土)	平成26年秋季全国火災予防運動(管内防火広報等)
11月 8日(土)～ 9日(日)	ツールド・おきなわ2014大会に伴う消防団立哨支援
11月22日(土)	緊急消防援助隊九州ブロック訓練
11月23日(日)	東屋部川七色虹まつり展示訓練及び警戒
27年 1月 10日(土)	消防出初式(特別点検・式典・展示訓練・防火演技 市民会館東側駐車場)
1月24日(土)	第56回名護ハーフマラソン大会に伴う消防団立哨支援
1月25日(日)	第61回文化財防火デー(高倉)
1月26日(日)	名護さくら祭りパレード(住宅用火災警報器設置促進及び消防団員募集)
3月 1日(土)～ 7日(金)	平成26年春季全国火災予防運動(管内防火広報等)

## 消 防 力 の 現 勢

平成27年4月1日現在

### 1. 消防機械(消防本部・消防団)

消防署												消防団						
基準	消防ポンプ自動車			梯子車		化学車		救急車		工作車		広報車	指令車	その他	可搬動力ポンプ付積載車	水槽付消防ポンプ自動車	普通消防ポンプ自動車	その他
	ポンプ付水槽車	小型動力	ポンプ付積載車	ポンプ自動車	水槽付消防	基準	現有	基準	現有	基準	現有							
4	1	0	3	1	1	1	3	3	1	1	0	0	7	1	2	9	1	

### 2. 消防水利(基準を満たす水利:防火水槽40立方以上、消火栓75ミリ以上)

基準と現有			現有水利(基準)				現有水利(基準未満)				平成26年度中の整備状況				
基準	現有	充当率%	計	消火栓	防火水槽	井戸等	計	消火栓	防火水槽	井戸等	計	消火栓		防火水槽	
												基準	基準未満	基準	基準未満
776	544	70.1	544	406	138	0	12	5	7	0	3	3	0	0	0

### 3. 消防職員の手当

特 殊 勤 務 手 当										
出 動			機 関 員		危 険	梯 子 車 隊 員	夜 間 勤 務	深 夜 勤 務	消 防 職 員 手 当	潜 水 手 当
火 災	救 急	正 副	計	消火栓						
200円/回	市内 200円/回 市外 750円/回	なし	なし	なし	なし	なし	25/100	150/100	4,000円/月	1,300円/日

### 4. 消防団員の報酬及び費用弁償支給状況

消防団員の報酬(年額 単位:円)								費用弁償(出動手当)				消防団の運営補助金等
団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員	火災	警戒	訓練	その他	
96,000	84,000	72,000	60,000	24,000	24,000	12,000	60,000	1回につき 4時間未満 2,500円 4時間以上 4,000円	同左	同左	同左	なし

### 5. 消防署及び消防職員の組織及び人員

署 所			消防職員					組 織		消防団員数	
基準	現 行			条例定数	実 数			団	分 団	定 員	実 数
	計	署	所		計	消防吏員	その他の職員				
2	2	1	1	67	67	67	0	1	5	223	172

# 予防・指導關係

## (1)火災統計に関するここと

平成26年火災概況調

項目 月別	件 数					焼損棟数	り災世帯	り災人員	死者数		焼損面積			損害金額(千円)					
	計	建物	林野	車両	その他				死者者	負傷者	建物(m²)	林野(a)	その他(m²)	合計	建物	林野	車両	収容物	その他
合計	18	7	1	4	6	5	4	8	0	1	412	0	0	38,161	30,630		4,089	3,442	0
1月	2	1			1	1	1	2			55			1,586	1,495			91	
2月	2			1	1									6				6	
3月	3	1	1	1			1	2						30				30	
4月	0													0					
5月	0													0					
6月	0													0					
7月	2	1		1		1	1	1		1	24			162				162	
8月	1	1				1					15			1,360	260			1,100	
9月	4	2		1	1	2	1	3			318			35,017	28,875		4,089	2,053	
10月	1				1									0					
11月	2				2									0					
12月	1	1												0					

出火件数：平成26年中に発生した火災は、18件で、前年27件から9件減少となっております。

損害金額：火災による損害金額は、38,161千円で、前年より59,373千円の減となっています。

出火率：人口1万人あたりの出火件数は、約2.9件で、およそ20日に1件の割合で火災が発生したことになります。

死傷者：火災による死傷者数　死者0人、負傷者数1人

平成26年用途別火災原因件数

用途別 原因別	計	火入れ	たばこ	マッタチ・ こんろ	火あそび	放火	疑い放火の ボイラ	ヒータ	電気配線等	交通機関	経年劣化	たき火	調査不明中			
計	18	5	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	2	7
一般住宅	3							1							1	1
共同住宅	1		1													
その他建物	3														1	2
車両	4											1				3
林野	1				1											
その他	6	5														1

平成26年用途別月別発生状況

用途別 月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	18	2	2	3	0	0	0	2	1	4	1	2	1
一般住宅	3	1		1						1			
共同住宅	1												1
その他建物	3							1	1	1			
車両	4		1	1				1		1			
林野	1			1							1	1	
その他	6	1	1							1	1	2	

平成26年月別火災原因数

月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	18	2	2	3	0	0	0	2	1	4	1	2	1
火入れ	5	1	1								1	2	
たばこ	1												1
火遊び	1			1									
こんろ	0												
ボイラー	0												
電気ヒーター	0												
マッチ・ライター	0												
放 火	0												
放火の疑い	1	1											
経年劣化	0												
電気等の配線	0												
交通機関	1			1									
その 他	2			1					1				
不明・調査中	7		1						1	1	4		
たき火	0												

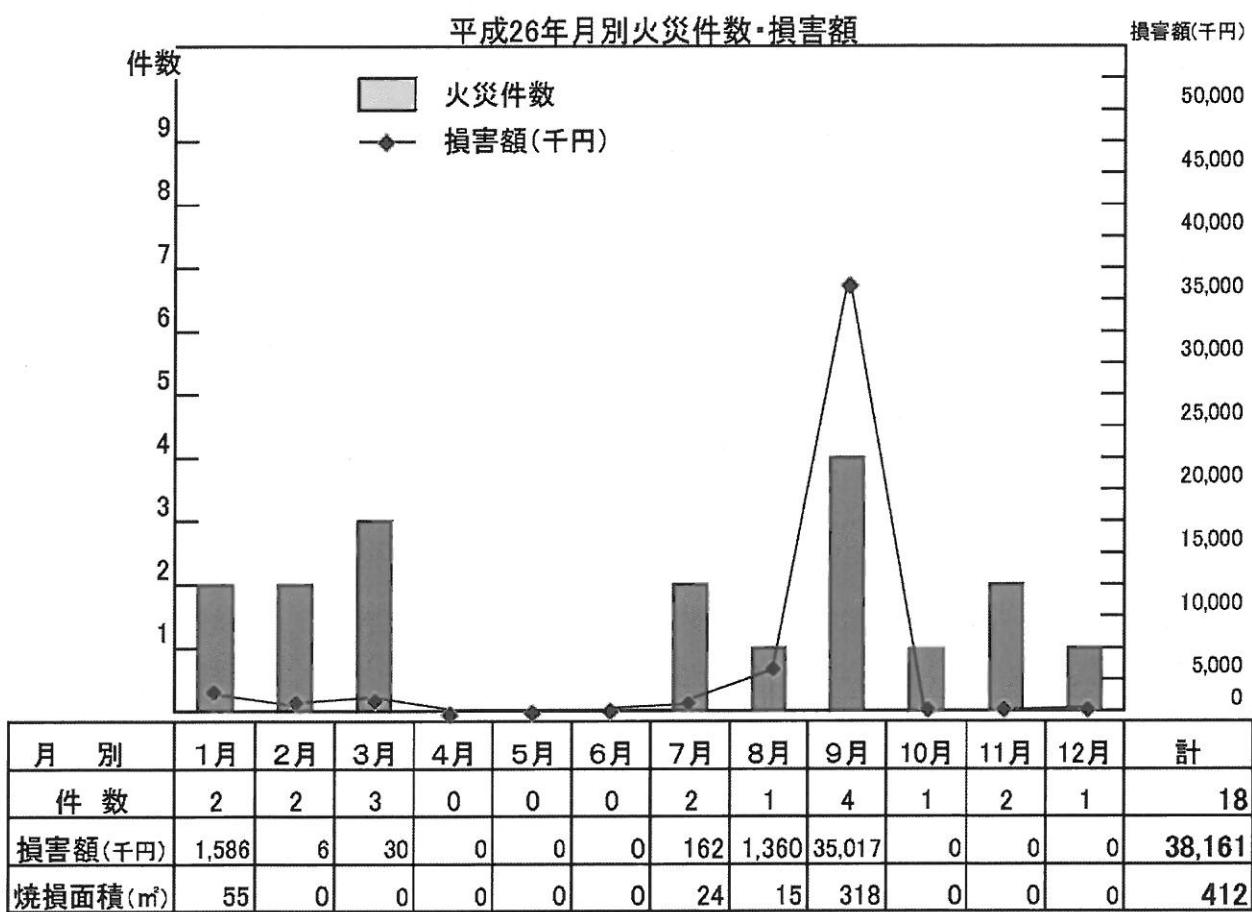
平成26年管内別、月別火災発生状況(件数)

月別	計	名護	久志	羽地	屋部	屋我地
合 計	18	6	3	4	4	1
1 月	2	1			1	
2 月	2	1				1
3 月	3	1		1	1	
4 月	0					
5 月	0					
6 月	0					
7 月	2		1	1		
8 月	1	1				
9 月	4	1	1	1	1	
10 月	1		1			
11 月	2			1	1	
12 月	1	1				

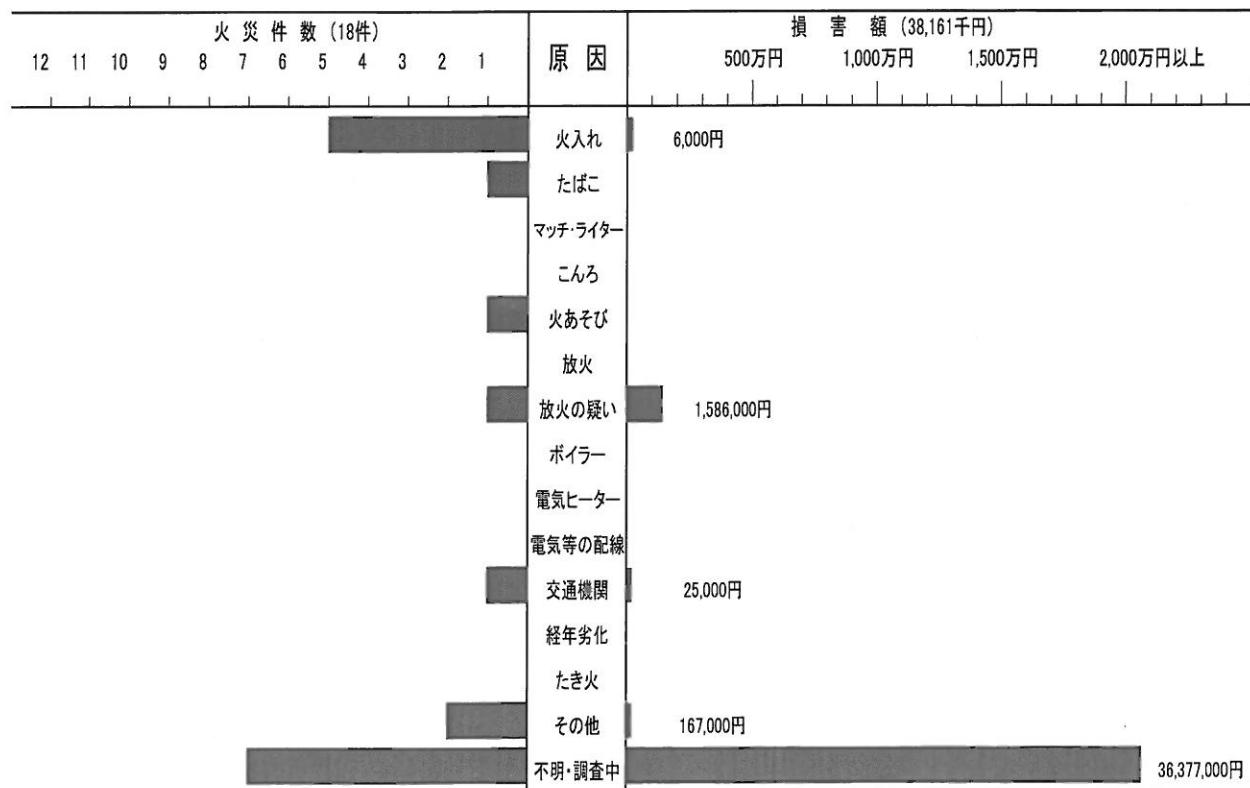
平成26年管内別、月別火災損害額

単価:千円

月別	計	名護	久志	羽地	屋部	屋我地
合 計	38,161	3,076	13,268	162	21,649	6
1 月	1,586	1,586				
2 月	6					6
3 月	30	5			25	
4 月	0					
5 月	0					
6 月	0					
7 月	162			162		
8 月	1,360	1,360				
9 月	35,017	125	13,268		21,624	
10 月	0					
11 月	0					
12 月	0					



**平成26年火災原因の順位と損害額**



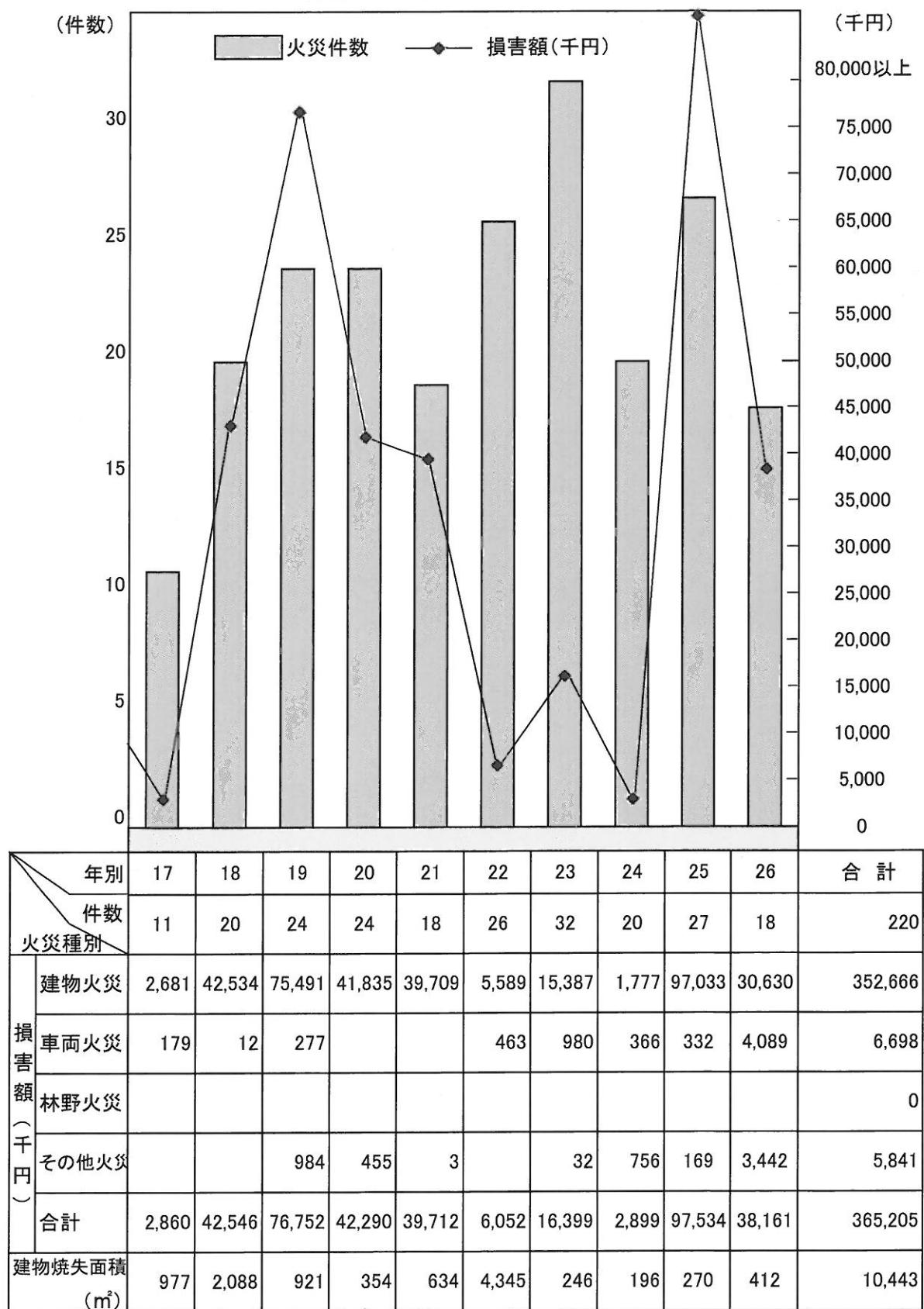
平成26年 月別・曜日別・時間別火災発生件数

時間別	月 別												計	曜 日 别						計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		日	月	火	水	木	金	
0~1													0							0
1~2													0							0
2~3													0							0
3~4													1	1	1					1
4~5													0							0
5~6													0							0
6~7													0							0
7~8													0							0
8~9													1		1					1
9~10	1												1							1
10~11													1	1	2	1		1		2
11~12													0							0
12~13		1											1		1					1
13~14													1		1					1
14~15													1		1		1			1
15~16	1	1	1										1		4			1	1	4
16~17													2		2	1				1
17~18			1										1		1					1
18~19													0							0
19~20													0							0
20~21			1										1							1
21~22													0							0
22~23													1	1		2		2		2
23~24													0							0
合 計	2	2	3	0	0	0	2	1	4	1	2	1	18	4	1	3	1	2	3	18

平成26年年別火災発生概要

項目 年別	件 数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者 数		焼 損 面 積			損 害 金 額 (千円)					
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他				死 者 者	負 傷 者	建 物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	そ の 他 (m <sup>2</sup> )	合 計	建 物	林 野	車 両	收 容 物	そ の 他
7	21	13	1	4	3	12	9	23	2	2	270	30	390	39,480	27,602		609	11,073	196
8	26	16	1	8	1	16	11	33	1	2	701	6		35,030	23,805		2,171	9,046	8
9	16	11		3	2	11	9	38	2	4	545		3,132	77,475	63,218		5,989	7,328	940
10	21	13		6	2	13	9	23			270		33	27,390	13,873		931	12,413	173
11	25	8	2	10	5	9	5	16	1	3	356	14	3,663	26,575	23,297		1,661	1,426	191
12	20	15	1	3	1	17	12	23	1	3	1,354	50		59,800	37,308		290	22,202	
13	26	15	1	4	6	13	10	35	2		977	7	1,456	47,308	36,812	380	751	9,097	268
14	17	10	1	5	1	6	5	8	1	1	2,088	92	1,320	28,339	13,531		850	13,798	160
15	14	9		1	4	10	10	17	1	3	921			81,350	56,436		809	13,552	10,553
16	15	9		6		11	10	28			354			14,799	10,785		2,209	1,805	
17	11	8		3		8	5	17		1	217			2,860	1,351		179	1,330	
18	20	11	3	3	3	11	5	15	1	1	567	712	800	42,546	37,879		12	4,655	
19	24	13	2	3	6	13	9	26	1	5	458	50	7,349	76,752	73,274		277	2,217	984
20	24	17	2		5	26	25	60	1	5	634	930	5,679	45,064	41,835			2,774	455
21	18	10	1		7	10	10	20		1	404	471	3,470	39,709	36,464			3,245	
22	26	9	2	6	9	9	7	16		1	246	25	200	6,052	4,431		463	1,158	
23	32	15	3	8	6	13	12	16	3	4	545	27	3,306	16,399	12,708		980	2,691	455
24	20	9		6	5	10	5	10	6	141			59	2,899	1,777		366	708	48
25	27	10	1	6	10	10	10	25	1	1	270			97,534	17,466		229	79,782	57
26	18	7	1	4	6	5	3	7	1	412			38,161	30,630		4,089	3,442		

## 過去10年間の火災状況



(2)予防統計に関すること

防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練状況

平成27年3月31日現在

用途項目別			防火管理者選任	消防計画届出	自衛消防訓練	
					消火 (1回以上)	避難 (1回以上)
(1)	イ	劇場・映画館・観覧場	1	1		
	ロ	公会堂・集会場	42	41	3	3
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ				
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	8	1	1
	ハ	風俗営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	6	5	3	3
(3)	イ	待合・料理店				
	ロ	飲食店	32	27	4	3
(4)	百貨店・マーケット・その他の物品販売業		38	33	19	18
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	21	20	22	23
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	61	61	3	3
(6)	イ	病院・診療所・助産所	20	19	20	22
	ロ	福祉及び厚生施設	39	35	45	46
	ハ	老人デイサービス・更生施設・保育所	56	55	52	55
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	9	7	10
(7)	小・中・高・大学等		29	29	9	16
(8)	図書館・博物館		2	2		
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	2	1	2	2
	ロ	公衆浴場				
(10)	車両の停車場					
(11)	神社・寺院・教会		3	3	1	1
(12)	イ	工場・作業場	7	6	3	1
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ				
(13)	イ	自動車車庫・駐車場				
	ロ	飛行機の格納庫				
(14)	倉庫		1	1	1	1
(15)	前各項に該当しない事業所		30	26	20	19
(16)	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	47	47	11	12
	ロ	イ以外の複合用途	5	2		
(17)	重要文化財・重要有形民俗文化財・史跡		1	1		
合 计			461	432	226	239

平成26年度防火映写実施状況

事業所等名	人数	実施月日	映写タイトル
あすなろ東保育園	125	4月18日	火あそびはあぶないよ
あすなろ保育園	139	4月22日	火あそびはあぶないよ
大宮保育園	52	5月26日	火あそびはあぶないよ
沖縄県立農業大学校	88	6月6日	火災・煙・有毒ガス 検証 新宿歌舞伎町ビル火災
滝の子保育園	143	6月13日	火あそびはあぶないよ
まなびの保育園	75	6月18日	火あそびはあぶないよ
名護さくら保育園	84	7月3日	火あそびはあぶないよ
あい中央保育園	111	7月15日	火あそびはあぶないよ
あい保育園	149	7月22日	火あそびはあぶないよ
名護市社会福祉協議会	30	7月23日	火あそびはあぶないよ
北部地区医師会病院	35	8月20日	沖縄県消防学校 第2期防火管理者指導員研修 いのちを守る病院火災の初期対応
名護市立瀬嵩保育所	75	8月21日	火あそびはあぶないよ
星のしづく保育園	112	9月3日	火あそびはあぶないよ
すだつ保育園	168	10月9日	火あそびはあぶないよ
すだつ羽地保育園	121	9月12日	火あそびはあぶないよ
聖ルカ保育園	68	11月6日	火あそびはあぶないよ
名護市立久辺小学校	160	11月20日	火あそびはあぶないよ
県立北部病院	25	11月21日	いのちを守る病院火災の初期対応 地震だ！その時どうする？
いとし子保育園	151	11月27日	火あそびはあぶないよ
沖縄愛楽園	35	12月15日	いのちを守る病院火災の初期対応
うみのほし幼稚園	117	11月15日	火あそびはあぶないよ
あおぞら保育園	50	1月27日	火あそびはあぶないよ
名護療育園	89	3月23日	いのちを守る病院火災の初期対応
合計	2,202		23

## ● 消防同意

建築物の新築、増築、改築用途変更などの申請に対して、建築主事等が建築許可又は確認を行う際には、消防法の規定に基づき、消防長の同意を必要とします。

これは申請建物が、消防関係法令や火災予防条例の防火に関する規定に適合するか否かを審査し、火災予防の徹底を図っています。

**建築同意申請処理状況(平成26年4月～平成27年3月)**

区分	月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		受付合計	140	14	8	11	15	14	13	13	10	11	10	13
建築確認	新築	117	13	7	10	11	9	12	7	9	10	10	12	7
	増築	17		1	1	4	3		6		1			1
	改築	1					1							
	その他	5	1					1	1		1			1
	不同意	0												
	消防通知	93	2	41	11	5	7	7	4	6	5	5		
計画通知	受付	2	2											
	了承	2	2											

**年度別・月別建築同意件数及び5年間の平均件数**

年別	月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		年平均	138.8	9.2	9.2	12	14.6	12	13.2	13.2	12.4	12	9.4	10.8
22年度	139	3	12	20	12	14	6	9	19	9	12	9	14	
23年度	127	9	4	7	17	9	19	7	10	14	11	8	12	
24年度	109	5	12	10	10	7	13	17	5	7	5	11	7	
25年度	179	15	10	12	19	16	15	20	18	19	9	13	13	
26年度	140	14	8	11	15	14	13	13	10	11	10	13	8	

**地域別建築同意処理件数**

地域別	月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		合計	140	14	8	11	15	14	13	13	10	11	10	13
合計		140	14	8	11	15	14	13	13	10	11	10	13	8
名護		64	7	4	4	8	7	5	8	3	3	4	5	6
屋部		46	5	3	6	5	4	6	1	6	3	2	4	1
羽地		14			1	1	1	2	3		2	1	3	
久志		12	1	1		1	2		1	1	2	2	1	
屋我地		4	1								1	1		1

## 防火対象物件数

平成26年4月～平成27年3月（150m<sup>2</sup>以上）現在

防火対象物区分			件数	防火対象物区分			件数
1	イ	劇場等	9	イ	公衆浴場		
	ロ	集会場		ロ	イ以外の公衆浴場		
2	イ	キヤバレー等	10	駐車場			
	ロ	遊技等		神社・寺院・教会等			
3	ハ	性風俗関連特殊営業	12	イ	工場・作業場	1	
	ニ	カラオケボックス等		ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ		
4	イ	待合・料理店	13	イ	車両・駐車場	1	
	ロ	飲食店	2	ロ	飛行機格納庫		
5	4	百貨店	6	倉庫			
5	イ	旅館・ホテル	2	事業所等			4
	ロ	共同住宅	32	16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	6
6	イ	病院等・診療所			ロ	イ以外の複合用途	
	ロ	老人福祉施設等・保護施設	2	重要文化財			
	ハ	老人デイサービス・保育所	3	延長50m以上のアーケード			
	ニ	幼稚園・特別支援学校		山林			
7	7	学校	1	舟車			
8	8	図書館		合計			60

## 中高層建物（4階以上）現況表

平成26年4月～平成27年3月

防火対象物（階）		合計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
合 計		24	2	2	2	1	4	3	1	2	2	2	1	2
1	イ 創劇場等	0												
	ロ 集会場	0												
2	イ キャバレー等	0												
	ロ 遊技等	0												
	ハ 性風俗関連特殊営業	0												
	ニ カラオケボックス等	0												
3	イ 待合・料理店	0												
	ロ 飲食店	0												
4	店舗等	0												
5	イ 旅館・ホテル	0												
	ロ 共同住宅、寄宿舎	20	2	2	2		4	3		1	1	2	1	2
6	イ 病院等、診療所	0												
	ロ 老人福祉施設等保護施設	0												
	ハ 老人デイサービス保育所	0												
	ニ 幼稚園・特別支援学校	0												
7	学校	1										1		
8	図書館	0												
9	イ 公衆浴場	0												
	ロ イ以外の公衆浴場	0												
10	駐車場	0												
11	神社・寺院・教会等	0												
12	イ 工場・作業場	0												
	ロ 映画スタジオ等	0												
13	イ 駐車場	0												
	ロ 格納庫等	0												
14	倉庫	0												
15	事業所等	0												
16	イ 特定防火対象物を有する複合用途	3				1			1	1				
	ロ イ以外の複合用途	0												
17	重要文化財	0												
18	アーケード	0												
19	山林	0												
20	舟車	0												

## 平成26年度防火対象物立入検査件数

平成26年4月～平成27年3月

種別		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
用途別														
合 計		86	3	0	0	6	2	6	33	8	12	9	0	7
1	イ	劇場等	1											1
	ロ	集会場	1											1
2	イ	キャバレー等	0											
	ロ	遊技等	0											
	ハ	性風俗関連特殊営業	0											
	ニ	カラオケボックス等	0											
3	イ	待合・料理店	0											
	ロ	飲食店	7	1						3				3
4		店舗等	13	1							12			
5	イ	旅館・ホテル	19				5	2	2			8		2
	ロ	共同住宅	0											
6	イ	病院等・診療所	1					1						
	ロ	老人福祉施設等保護施設	35					2	31	2				
	ハ	老人デイサービス保育所	2						1	1				
	ニ	幼稚園・特別支援学校	0											
7		学校	0											
8		図書館	0											
9	イ	公衆浴場	1					1						
	ロ	イ以外の公衆浴場	0											
10		駐車場	0											
11		神社・寺院・教会等	0											
12	イ	工場・作業場	1				1							
14		倉庫	0											
15		事業所等	0											
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	5	1					1	2		1		
	ロ	イ以外の複合用途重	0											
17		重要文化財	0											

### 防火査察

消防職員が、消防法第4条に基づき、防火対象物に立入、消防用設備の設置維持管理状況について検査を行い、火災予防上必要があると認める場合には、改修・改善等の指導を行い、火災発生を未然に防止することと共に、人命の安全に努めています。

# 工事整備対象設備等着工届出件数

平成26年4月～平成27年3月

種別	合計	消防設備								警報設備				避難設備			消防活動上必要な設備				
		消火器	屋内消火栓	スプリンクラー設置	泡消火栓	不活性ガス	活性炭素	ガス	ハロゲン化物	粉末消火設備(移動式)	屋外消火栓	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	非常放送設備	避難器具(はしご)	避難器具(救助袋)	誘導	連結	連結散水設備	
用途別																					
合計	138	1	4	10	1	0	0	0	0	0	1	0	75	9	0	0	30	1	1	2	3 0
1 イ	劇場等	0																			
口	集会場	0																			
2 イ	キャバレー等	0																			
口	遊技等	0																			
ハ	性風俗関連特殊営業	0																			
ニ	カラオケボックス等	0																			
3 イ	待合・料理店	0																			
口	飲食店	5											2				1	1	1		
4	店舗等	5	1										3	1							
5 イ	旅館・ホテル	5		1									4								
口	共同住宅	60	2	2									29				24			3	
6 イ	病院等・診療所	1											1								
口	福祉施設等	15		3									5	5			1	1			
ハ	老人デイサービス・保育所	2											1	1							
ニ	幼稚園・特別支援学校	0																			
7	学校	14		3									9	1			1				
8	図書館	0																			
9 イ	公衆浴場	0																			
口	イ以外の公衆浴場	0																			
10	駐車場	0																			
11	神社・寺院・教会等	0																			
12 イ	工場・作業場	2											2								
13 イ	自動車庫	0																			
口	格納庫	0																			
14	倉庫	1											1								
15	事業所等	7	1	1									1	3			1				
16 イ	特定防火対象物を有する複合用途	21	1	1									15	1			3				
口	イ以外の複合用途	0																			
17	重要文化財	0																			

# 消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出件数

平成26年4月～平成27年3月

種別 用途別	合 計	消火設備										警報設備				避難設備			消火活動上必要な設備	
		消 火 器 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	泡 消 火 栓 設 備	不 活 性 消 火 設 備	ガ 火 備	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	粉 末 消 火 設 備 (移 動 式)	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 通 報 裝 置	火 災 通 報 設 備	非 常 警 報 設 備	非 常 放 送 設 備	避 難 器 具 (は し ご)	避 難 器 具 (緩 降 機)	誘 導	連 結	連 結 散 水 設 備	
合 計	260	92	3	8	0	0	0	0	3	0	0	66	4	10	5	25	2	41	1	0
1 イ 創劇場等	0																			
	ロ 公会堂・集会場	9	3											2	1					3
2 イ キャバレー等	0																			
	ロ 遊技等	0																		
3 ハ 性風俗関連特殊営業	0																			
	ニ カラオケボックス等	0																		
3 イ 待合・料理店	0																			
	ロ 飲食店	17	5											3	1	2	1	5		
4	店舗等	26	8											4	3	1			10	
5 イ 旅館・ホテル	6	1	2											2						1
	ロ 共同住宅	78	35											22	1	19				1
6 イ 病院等・診療所	2		1											1						
	ロ 老人福祉施設等保護施設	9	2	2										2	2					1
6 ハ 老人デイサービス 保育園	18	7	1											1	1	2				6
	ニ 幼稚園・特別支援学校	0																		
7	学校	27	8	3										9		3	1	2	1	
8	図書館	0																		
9 イ 公衆浴場	0																			
	ロ イ以外の公衆浴場	0																		
10	駐車場	0																		
11	神社・寺院・教会等	0																		
12 イ 工場・作業場	3	3																		
	ロ スタジオ	0																		
13 イ 自動車車庫	2	2																		
	ロ 格納庫	0																		
14	倉庫	2	1											1						
15	事業所等	25	7	1									3		6	2	1	1	4	
16 イ 特定防火対象物を有する複合用途	33	9	1												12	1		1	1	8
	ロ イ以外の複合用途	3	1											1				1		
17	重要文化財	0																		

防火対象物：消防法令により、防火対象物の関係者は、その用途、規模、構造に応じて消火設備、警報設備、避難設備等の消防用設備等を設置し、維持することが義務づけられています。

平成26年 消防用設備等点検結果報告書用途別件数

平成26年4月～平成27年3月

月別		計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
用途別(項)														
合 計		288	33	15	21	21	17	20	51	16	19	14	20	41
1	イ 創劇・映画館	1				1								
	ロ 公会堂又は集会場	13	3	3	1		1	1						4
2	イ キャバレー・ナイトクラブ	0												
	ロ 遊技場・ダンスホール	3						1		1		1		
	ハ 性風俗営業店舗等	0												
	ニ カラオケボックス等	1	1											
3	イ 待合・料理店	0												
	ロ 飲食店	8	1			1	1	1	2	1		1		
4	店舗等	26	1	3	2	2	2	1	5	2	1	2	2	3
5	イ 旅館・ホテル	18	3	2			2	1	1	1		3	2	3
	ロ 寄宿舎・共同住宅	19	4		4	1	2	3	1	1		2		1
6	イ 病院・診療所	26	5	3	1	2	2	1	4	1	3	1	2	1
	ロ 老人福祉施設等・保護施設	22	2	2	3	4		1	4	3	1		1	1
	ハ 老人デイサービス・保育所	38	3	1		5	2	3	5	2	2	2	4	9
	ニ 幼稚園・特別支援学校	4	1					2						1
7	小・中・高等学校	10	3					1	1		3			2
8	図書館・博物館	2				1								1
9	イ 蒸気・熱気浴場	1					1							
	ロ 公衆浴場	0												
10	車両の停車場	0												
11	神社・寺院・教会	1	1											
12	イ 工場・作業場	11	1		1				1	1			3	4
	ロ 映画・テレビスタジオ	0												
13	イ 自動車車庫・駐車場	0												
	ロ 飛行機の格納庫	0												
14	倉 庫	4			1	1			1		1			
15	前各号に該当しない事業所	43	3	1	2		1	3	12	1	6		4	10
16	イ 特定防火複合対象物を含む複合対象物	36	1		6	3	2	1	14	2	2	2	2	1
	ロ イ以外の複合用途	1					1							
17	重要文化財	0												
18	そ の 他	0												

## 平成26年 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

平成26年4月～平成27年3月

根拠条文	区分	件数
条例43条第1項	防火対象物使用開始届出書	84
条例44条第1項第1号～第8号の2	炉、厨房設備、温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書	10
条例43条第1項第9号～第11号	変電設備・発電設備・蓄電池設備設置届出書	59
条例44条第1項第12号	ネオン管灯設備設置届出書	0
条例44条第1項第13号	水素ガスを充てんする気球の設置届出書	0
条例45条第1項第1号	火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書	8
条例45条第1項第2号	煙火打上げ、仕掛け届出書	25
条例45条第1項第3号	催物開催届出書	0
条例45条第1項第4号	水道断水、減水届出書	31
条例45条第1項第5号	道路工事届出書	99
条例45条第2項第1号	指定洞道等届出書	0
条例46条第1項	少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出書	4
条例46条第2項	少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い廃止届出書	1
条例47条第1項	少量危険物、指定可燃物タンク検査申出書	0
消防法第8条第2項	防火管理者選任、解任届出書	91
消防法第8条の2	統括防火管理者選任、解任届出書	2
消防法第8条の2の2第1項	防火対象物定期点検結果報告書	30
消防法第8条第1項	消防計画作成（変更）届出書	99
消防法第8条の3第2項	防炎表示者認定申請書	0
消防法第9条の2第1項	圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの開始届書	12
消防法第9条の2第2項	圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの廃止届書	0
消防法第17条の3第1項	消防用設備等の点検結果報告書	288
平成15年9月11日付け消防安第174号旅館、ホテル防火安全連絡協議会における了解事項	消防法令適合通知書	33
	旅行関係者からの照会に対する回答書	195
条例23条第1項のただし書	禁止行為解除承認申請書	61
計		1132

## 危険物製造所等の施設状況調べ

平成27年3月31日現在

合 計	製 造 所	貯 藏 所							取 扱 所						
		小 計	屋 内 貯 藏 所	屋 外 タ ン ク 貯 藏 所	屋 内 タ ン ク 貯 藏 所	地 下 タ ン ク 貯 藏 所	簡 易 タ ン ク 貯 藏 所	移 動 タ ン ク 貯 藏 所	屋 外 貯 藏 所	小 計	給油取扱所		移 送 取 扱 所		
											営業用	自家用	船舶用		
171	0	101	5	22	1	31	3	38	1	70	23	18	3	26	0

**製造所等とは**：製造所、貯蔵所7種類（屋内貯蔵所、屋内タンク貯蔵所、屋外タンク貯蔵所、地下タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所、簡易タンク貯蔵所、屋外貯蔵所）、取扱所4種類（給油取扱所、販売取扱所、一般取扱所、移送取扱所）をすべて含み、危険物を貯蔵し、又は取扱う消防法上の危険物施設をいう。

**危険物とは**：消防法別表の品名欄に掲げる物品で、同表に定める区分に応じ、同表の性質欄に掲げる性状を有するものをいう。

なお、消防法において危険物は常温で液体又は固体であり、都市ガス、アセチレンガス、プロパンガスは気体であるので、消防法における危険物とはならない。

## 危険物製造所等の地域別施設状況調べ

平成27年3月31日現在

地域別	区分	合 計	給油取扱所							一般取扱所	移送取扱所			
			屋 内 貯 藏 所	屋 外 タ ン ク 貯 藏 所	屋 内 タ ン ク 貯 藏 所	地 下 タ ン ク 貯 藏 所	簡 易 タ ン ク 貯 藏 所	移 動 タ ン ク 貯 藏 所	屋 外 貯 藏 所	営業用	自家用	船舶用		
合 計		171	5	22	1	31	3	38	1	23	18	3	26	0
名 護		69	1	6	1	15	3	9		14	7	2	11	
屋 部		47	3	8		3		17		2	6		8	
羽 地		30		4		6		8	1	5	2	1	3	
屋 我 地		5				3				1	1			
久 志		20	1	4		4		4		1	2		4	

## 危険物許認可等事務処理状況調べ

平成26年4月から平成27年3月31日の間

事務項目	合計	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油所	一般取扱所	移送取扱所	仮貯蔵所	根拠条文	
									所	業用	自家用	船舶用	所		
合計	104		3	7	0	5	0	19	0	53	4	1	12	0	0
設置	許可	3		1				2							消防法第11条第1項
	完成	3		1				2							消防法第11条第5項
変更	許可	14						2		9	1		2		消防法第11条第1項
	完成	14						2		9	1		2		消防法第11条第5項
危険物製造所等仮使用承認申請		9								7			2		消防法第11条第5項 ただし書
品名・数量又は指定数量の倍数変更届書		0													消防法第11条の4
製造所等の住所・氏名・名称変更届書		36		1	7	4	9		9	1		5			名護市危険物の規制に関する規則
危険物保安監督者選任・解任届書		3							2	1					消防法第13条第2項
危険物製造所等廃止届出書		0													消防法第12条の6
危険物製造所等譲渡・引渡届出書		2					2								消防法第11条第6項
予防規程制定・変更認可申請書		2							1		1				消防法第14条の2第1項
再交付申請書		0													名護市危険物の規制に関する規則
移動タンク貯蔵所変更許可通知書		0													
完成検査不適合通知書		0													名護市危険物の規制に関する規則
危険物製造所等申請取下届出書		0													名護市危険物の規制に関する規則
不許可通知書		0													名護市危険物の規制に関する規則
製造所等工事届出書		17				1			15			1			名護市危険物の規制に関する規則
休止届出書		1							1						名護市危険物の規制に関する規則
タンク検査		0													消防法第11条の2
仮貯蔵(仮取扱い)		0													消防法第10条第1項 ただし書き

### 設置から使用開始までの手続き

危険物施設を設置する場合は、消防本部・消防署の置いてある地域では当該市町村長の許可を、置いてない地域では当該管轄する都道府県知事の許可を受けなければなりません。次に工事を開始し、工事終了後において市町村長等が行う完成検査に合格して完成検査済証の交付を受けると、その日から完成検査に合格した危険物施設を使用することができます。

## 危険物製造所等指定数量別類別調べ

平成27年3月31日現在

区分 数量別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
												営業用	自家用	船舶用		
計	171		101	5	22	1	31	3	38	1	70	23	18	3	26	
5倍以下	77		51		5	1	12	3	29	1	26		9		17	
5倍を超え 10倍以下	28		19	2	1		9		7		9			1	8	
10倍を超え 50倍以下	41		28	3	14		10		1		13	1	9	2	1	
50倍を超え 100倍以下	6		3		2				1		3	3				
100倍を超え 150倍以下	4										4	4				
150倍を超え 200倍以下	8										8	8				
200倍を超え 千倍以下	7										7	7				
千倍を超え 5千倍以下	0															
5千倍を超え 1万5千倍以下	0															

## 類別危険物製造所等調べ

平成27年3月31日現在

区分 類別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
												営業用	自家用	船舶用		
計	171		101	5	22	1	31	3	38	1	70	23	18	3	26	
第1類	1		1	1												
第2類	0															
第3類	0															
第4類	170		100	4	22	1	31	3	38	1	70	23	18	3	26	
第5類	0															
第6類	0															

## 屋外タンク貯蔵所の容量別数調べ

平成27年3月31日現在

容量	品目	合計	ガソリン	灯油	軽油	重油	廃油
合 計		23	1	2	11	8	1
5K L未満		3			2	1	
5K L～10K L未満		2				2	
10K L～20K L未満		7	1		4	1	1
20K L～50K L未満		8		2	4	2	
50K L～100K L未満		3			1	2	
100K L～500K L未満		0					
500K L～800K L未満		0					
800K L～1000K L未満		0					
1000K L～1500K L未満		0					

### ◎危険物取扱者

危険物取扱者は、全国統一的な資格の一つで、都道府県知事が行う危険物取扱者試験に合格し、危険物取扱者免状の交付を受けた者です。

### ◎沖縄県危険物安全協会

沖縄県危険物安全協会は、危険物の安全管理に関する資質の向上と会員相互の連携、融和を図り、危険物に起因する災害の発生防止に努め、もって公共の安全の確保に寄与することを目的として昭和57年に発足し、下部組織として、消防本部ごとに支部を置き、名護支部の事務局は、名護市消防本部に置いています。

## 製造所等に対する立入検査の状況調べ

平成27年3月31日現在

区分 類別	合 計	屋 内 貯 藏 所	屋 外 タ ン ク 貯 藏 所	屋 内 タ ン ク 貯 藏 所	地 下 タ ン ク 貯 藏 所	簡 易 タ ン ク 貯 藏 所	移 動 タ ン ク 貯 藏 所	屋 外 貯 藏 所	給油取扱所			一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
									営 業 用	自 家 用	船 舶 用		
合計	86	3	17	0	10	0	12	0	22	2	0	20	0
4月	0												
5月	0												
6月	24								22			2	
7月	7				3					1		3	
8月	3				1							2	
9月	1		1										
10月	0												
11月	4						4						
12月	3				1							2	
1月	0												
2月	38	2	12		5		8			1		10	
3月	6	1	4									1	

## 危険物関係事務手数料収入状況

平成26年4月～平成27年3月31日  
(単位：円)

種別 月別	合 計	名護市消防手数料条例に基づく手数料						
		設置	変更	設置	変更	仮使用	完成前検査	仮貯蔵 仮取扱
		許可	許可	完成	完成	承認	水圧	承認
合 計	692,850	72,000	370,500	36,000	165,750	48,600	-	-
4 月	166,800		143,000		13,000	10,800		
5 月	57,400		26,000		26,000	5,400		
6 月	93,650	20,000	45,500		22,750	5,400		
7 月	62,800		26,000		26,000	10,800		
8 月	57,400		26,000		26,000	5,400		
9 月	78,000	52,000		26,000				
10 月	10,000			10,000				
11 月	31,400		26,000			5,400		
12 月	13,000				13,000			
1 月	50,900		39,000		6,500	5,400		
2 月	71,500		39,000		32,500			
3 月	-							

## 少量危険物等の地域別設置状況調べ

平成27年3月31日現在

地域別	項目別	合 計	少 量 危 険 物	指 定 可 燃 物
合 計		223	218	5
名 護		115	115	
屋 部		36	31	5
羽 地		36	36	
屋 我 地		3	3	
久 志		33	33	

### 条例による危険物の規制

○ 指定数量の5分の1以上、指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱いについては消防法ではなく、市町村火災予防条例により規制されます。

○一般には、指定数量の5分の1以上指定数量未満（個人の住居で貯蔵し、又は取扱う場合にあっては、指定数量の2分の1以上）の危険物の貯蔵及び取り扱いについては、消防機関に届け出なければなりません、指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱いについては、罰則規定もあります。

# 警 防 關 係

## (1) 警防統計に関すること

### 月別・年間平均気象調べ

平成26年1月1日～12月31日 気象庁(気象統計情報)

種別 月別	風向	風速(m/s)		気温(°C)			湿度(%)		雨量 (mm)	気圧 (hpa)	天気(日)		
		最多	平均	最大	平均	最高	最低	平均			平均	晴れ	曇り
1月	南	3.7	11	16	19.5	12.8	65	41	55.5	1020.7	15	13	3
2月	南	4	10.9	17.2	20	14.8	74	36	189	1016.7	20	5	3
3月	南	4.2	12.6	17.8	20.7	15.2	71	37	152.5	1018.1	22	7	2
4月	南東	3.3	10	20.3	23.4	17.8	75	39	82	1014.4	20	5	5
5月	南東	3.2	12.4	23	26.1	20.3	81	31	339.5	1011.2	7	21	3
6月	南	3.4	10.1	26.4	29.2	24.4	84	52	496	1005.5	18	10	2
7月	南南東	4.3	27	29.2	32.3	26.9	79	49	531.5	1006.8	15	15	1
8月	南	3.6	22.8	28.5	31.6	26.3	81	51	304	1007	22	7	2
9月	南南西	2.7	12.9	28.3	31.5	25.7	76	46	109	1009.3	18	10	2
10月	南	4.9	24.4	24.8	27.9	22.2	70	40	407.5	1011	16	11	4
11月	北北東	3.8	10.6	22	25	19.8	67	38	63	1017	11	13	6
12月	北	4	14	17	19.9	14.4	63	36	118.5	1020.7	13	10	8
合計									2848.0		197	127	41
平均		3.8	14.9	22.5	25.6	20.0	73.8	41.3	237.3	1013.2			
最大		4.9	27.0	29.2	32.3	26.9	84	52	531.5	1020.7	22	21	8
最小		2.7	10	16	19.5	12.8	63	31	55.5	1005.5	7	5	1

**平成26年警防出動状況**

種別		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	建物	出動件数	1						1	1	2			1	6
		出動人員	25						7	8	19			7	66
		車両台数	7						2	3	6			2	20
	建物以外	出動件数	1	2	1				1		1	1	3		10
		出動人員	6	13	6				10		7	10	21		73
		車両台数	2	4	2				3		2	3	6		22
	誤報等	出動件数													0
		出動人員													0
		車両台数													0
救助	救助	出動件数	1		2	1	2				1				7
		出動人員	7		23	10	11				3				54
		車両台数	2		2	4	5				1				14
	水難事故	出動件数	1		2			1	2	4		2	2		14
		出動人員	9		10			6	15	31		20	18		109
		車両台数	4		4			3	5	14		8	7		45
	その他	出動件数	2	1	1		1		1	4	2	1	1		14
		出動人員	8	3	5		4		5	17	7	3	4		56
		車両台数	3	1	2		1		2	5	2	1	1		18
警戒出動	出動件数	11	9	10	5	10	11	18	16	8	33	7	10		148
	出動人員	46	37	41	23	38	42	72	55	27	109	25	37		552
	車両台数	12	9	12	6	10	11	19	17	9	34	7	10		156
その他の出動	出動件数	6	7	6	8	7	4	10	9	3	8	7	7		82
	出動人員	17	22	20	26	20	12	30	28	7	23	22	19		246
	車両台数	9	7	6	8	7	4	11	10	3	8	8	8		89
災害出動	出動件数					2	2	71	2						77
	出動人員					11	4	229	6						250
	車両台数					3	2	73	2						80
捜索出動	出動件数	1	2	2									1		6
	出動人員	12	26	8									2		48
	車両台数	4	9	4									1		18
合計	出動件数	24	21	24	14	22	18	104	36	17	45	21	18		364
	出動人員	130	101	113	59	84	64	368	145	70	165	92	63		1454
	車両台数	43	30	32	18	26	20	115	51	23	54	30	20		462

**警防出動状況**

年別	区分 件数	火 災	救 助	警 戒	その 他	災 害	搜 索	合 計
		出動件数	26	45	150	171	129	9
平成 24 年	出動人員	188	277	561	503	406	59	1994
	車両台数	58	95	167	173	151	19	663
	出動件数	29	40	159	113	9	6	356
平成 25 年	出動人員	258	308	640	313	22	34	1575
	車両台数	77	102	180	115	9	27	510
	出動件数	16	35	148	82	77	6	364
平成 26 年	出動人員	139	219	552	246	250	48	1454
	車両台数	42	77	156	89	80	18	462
	出動件数	71	120	457	366	215	21	1250
総 合 計	出動人員	585	804	1753	1062	678	141	5023
	車両台数	177	274	503	377	240	64	1635
	出動件数	23.7	40.0	152.3	122.0	71.7	7.0	416.7
年 平均	出動人員	195.0	268.0	584.3	354.0	226.0	47.0	1674.3
	車両台数	59.0	91.3	167.7	125.7	80.0	21.3	545.0

## 警防訓練実施状況(H26. 4月～H27. 3月)

△	合 計			警防訓練(火災・救助・救急)			水難救助訓練 ※()内は潜水訓練		
	回数	時間	延人員	回数	時間	延人員	回数	時間	延人員
4月	28	64	136	26	56	100	2 (2)	8 (2)	36 (12)
5月	30	88	191	30	88	191	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6月	19	28	80	18	26	74	1 (0)	2 (0)	6 (0)
7月	10	20	43	9	17	32	1 (1)	3 (1)	11 (6)
8月	15	23	59	14	22	56	1 (0)	1 (0)	3 (0)
9月	32	53	130	30	51	124	2 (0)	2 (0)	6 (0)
10月	7	11	34	6	7	32	1 (1)	4 (4)	2 (2)
11月	19	27	88	17	25	82	2 (0)	2 (0)	6 (0)
12月	12	23	66	10	20	60	2 (0)	3 (0)	6 (0)
1月	9	14	40	8	13	37	1 (0)	1 (0)	3 (0)
2月	10	16	60	10	16	60	0 (0)	0 (0)	0 (0)
3月	14	24	71	12	21	58	2 (0)	3 (0)	13 (0)
計	205	391	998	190	362	906	15 (4)	29 (7)	92 (20)

### 備考

水難救助訓練の自主訓練は、毎週金曜日(祝祭日を除く)に名桜大学のプールを借用又は海岸等で、任意で実施している為、上記の訓練回数、時間、延人員には含めていません。

## 救助出動及び活動状況

年別	区分 件数	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物による事故	爆発事故	ガス・酸欠事故	その他の事故	合計
平成23年	出動件数	1	15	7			1			15	39
	活動件数	1	5	4			1			11	22
	救助人員	1	8	6			1			9	25
平成24年	出動件数		20	10		1				14	45
	活動件数		8	3		1				10	22
	救助人員		22	2						7	31
平成25年	出動件数		19	7		2			1	11	40
	活動件数		8	5					1	6	20
	救助人員		10	2						9	21
平成26年	出動件数		5	15		1				14	35
	活動件数		5	8						8	21
	救助人員		4	18						15	37
総合計	出動件数	1	59	39		4	1		1	54	159
	活動件数	1	26	20		1	1		1	35	85
	救助人員	1	44	28			1			40	114
年平均	出動件数	0.3	14.7	9.8		1	0.3		0.3	13.5	40.0
	活動件数	0.3	6.5	5.0		0.3	0.3		0.3	8.8	21.2
	救助人員	0.3	11.0	7.0			0.3			10	28.5

水の使用状況（消火栓・防火水槽）

平成26年度

(単位: リットル)

種別 月別	合計	火災等	訓練	その他 (水槽補水等)	備考 (農業用水等)
計	186,200	109,400	76,800		
26年 4月	1,600	0	1,600		
5月	600	0	600		
6月	1,800	0	1,800		
7月	21,300	3,100	18,200		
8月	8,000	2,500	5,500		
9月	19,300	9,500	9,800		
10月	38,500	7,600	30,900		
11月	10,300	7,100	3,200		
12月	2,100	1,100	1,000		
27年 1月	12,800	9,800	3,000		
2月	51,600	50,400	1,200		
3月	18,300	18,300	0		

**消 防 水 利 設 置 状 況** (H27.3.31時点)

行政区名	水利の種類												
	合計	水槽			消火栓								
		40立方	20立方	小計	350mm	300mm	250mm	200mm	150mm	100mm	75mm	50mm	小計
・名護地区(合計)	303	63	6	69	3	5	2	26	54	83	60	1	234
喜瀬	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幸喜	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
許田	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
数久田	6	4	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	2
世富慶	4	2	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	2
東江	43	8	1	9	0	0	0	0	6	18	10	0	34
城	25	4	2	6	0	0	0	8	3	6	2	0	19
港	11	3	0	3	0	0	0	1	0	2	5	0	8
大東	29	7	0	7	0	0	0	0	10	8	4	0	22
大中	33	7	0	7	0	2	1	7	6	6	4	0	26
大西	27	3	0	3	3	0	1	2	3	7	8	0	24
大南	25	5	2	7	0	0	0	5	6	7	0	0	18
大北	23	6	0	6	0	0	0	1	5	2	9	0	17
為又	25	3	0	3	0	0	0	0	4	11	7	0	22
宮里	47	6	1	7	0	3	0	2	10	13	11	1	40
・羽地地区(合計)	87	39	0	39	0	0	0	2	10	9	25	2	48
源河	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稻嶺	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	4
真喜屋	7	2	0	2	0	0	0	0	3	2	0	0	5
仲尾次	8	2	0	2	0	0	0	0	2	0	4	0	6
仲尾	3	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	2
川上	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2
親川	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2
田井等	11	4	0	4	0	0	0	0	1	1	4	1	7
振慶名	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	4
山田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊佐川	9	3	0	3	0	0	0	1	2	0	2	1	6
我部祖河	13	8	0	8	0	0	0	0	1	2	2	0	5
内原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
古我知	9	7	0	7	0	0	0	0	0	0	2	0	2
吳我	9	6	0	6	0	0	0	0	0	0	3	0	3
・久志地区(合計)	76	14	1	15	0	0	0	2	20	17	21	1	61
久志	8	2	0	2	0	0	0	0	2	0	4	0	6
豊原	6	2	0	2	0	0	0	0	2	1	0	1	4
辺野古	20	3	1	4	0	0	0	0	0	13	3	0	16
二見	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
大川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
大浦	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瀬嵩	7	1	0	1	0	0	0	0	1	0	5	0	6
汀間	8	1	0	1	0	0	0	0	6	0	1	0	7
三原	3	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2
安部	8	1	0	1	0	0	0	0	1	0	6	0	7
嘉陽	7	1	0	1	0	0	0	0	6	0	0	0	6
底仁屋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天仁屋	5	1	0	1	0	0	0	0	1	3	0	0	4
・屋部地区(合計)	63	16	0	16	0	0	0	6	3	24	14	0	47
屋部	15	4	0	4	0	0	0	0	0	8	3	0	11
宇茂佐	22	5	0	5	0	0	0	0	1	7	9	0	17
宇茂佐の森	10	0	0	0	0	0	0	6	0	4	0	0	10
中山	3	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2
旭川	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
勝山	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
山入端	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2
安和	6	3	0	3	0	0	0	0	0	1	2	0	3
・屋我地地区(合計)	27	6	0	6	0	0	0	0	3	10	7	1	21
屋我	4	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0	3	
済井出	5	2	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	3
運天原	7	1	0	1	0	0	0	0	0	2	3	1	6
我部	6	1	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	5
饒平名	5	1	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0	4
<b>総合計</b>	<b>556</b>	<b>138</b>	<b>7</b>	<b>145</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>36</b>	<b>90</b>	<b>143</b>	<b>127</b>	<b>5</b>	<b>411</b>

※山田区、内原区、底仁屋区の地域にある消防水利に関しては地番の無い行政区の為、近隣の行政区に加算しています。

## 現有消防車性能及び配置一覧

(消防署)

平成27年4月1日現在

区分	種別	車名	配置先	登録番号	年式	総排気量(CC)	車両総重量(kg)	車両(ポンプ)使用燃料	ポンプ性能	積載水量(リットル)	ポンプメーカー	乗員
消防本部(署)	2号 救急車	トヨタ	消防署	沖縄830 さ7502	平成24年	2,690	3,095	ガソリン				7
	3号 救急車	トヨタ	消防署	沖縄830 さ7503	平成25年	2,690	3,095	ガソリン				7
	4号 資器材等搬送車	日野	消防署	沖縄830 さ7504	平成25年	4,000	6,525	ディーゼル				3
	5号 小型動力ポンプ付積載車	トヨタ	消防署	沖縄800 さ325	平成10年	1,999	2,340	ガソリン(ミックス)	B2級			8
	6号 小型動力ポンプ付水槽車	イスズ	消防署	沖縄800 は667	平成17年	14,250	19,930	ディーゼル(ガソリン)	B2級	10,000	トーハツ	2
	8号 水槽付ポンプ車	日野	消防署	沖縄88 め1428	平成9年	7,960	9,300	ディーゼル	A2級	2,000	日機	6
	10号 水槽付ポンプ車	イスズ	消防署	沖縄830 さ10	平成21年	5,190	8,780	ディーゼル	A2級	2,000	森田	6
	12号 はしご車	日野	消防署	沖縄88 め1146	平成7年	20,780	19,170	ディーゼル				6
	13号 救助工作車	三菱ふそう	消防署	沖縄88 め898	平成6年	16,030	13,705	ディーゼル				7
	16号 化学消防車	三菱ふそう	消防署	沖縄800 は56	平成10年	8,200	9,250	ディーゼル	A2級	1,500	日機	6
	20号 指揮車	日産	消防署	沖縄800 さ3443	平成12年	3,270	3,135	ガソリン				7
	24号 小型ポンプ積載車	日産ダブルキャブ	消防署	沖縄88 す6150	平成9年	3,150	2,635	ディーゼル(ミックス)	B2級		トーハツ	5
	29号 人員輸送車	三菱ローザ	消防署	沖縄800 さ6715	平成14年	5,240	5,465	ディーゼル				29
久志出張所	33号 予備車(救急車)	トヨタ	消防署	沖縄800 さ3555	平成12年	3,370	3,035	ガソリン				7
	23号 救急車	トヨタ	消防署	沖縄800 さ8822	平成17年	3,370	3,015	ガソリン				7
	30号 広報車	トヨタ	出張所	沖縄800 さ7009	平成15年	2,980	2,540	ディーゼル				8
	31号 水槽付ポンプ車	イスズ	出張所	沖縄800 は486	平成15年	8,220	9,140	ディーゼル	A2級	2,000	GMイチハラ	6

計17台

# 救助活動のための機械器具等の保有状況調べ

(署)

(H27. 4.1 現在)

種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数
一般救助用器具	かぎ付はしご	10.13.5.倉庫	4	破壊用器具	弁慶	10.8.6.12 倉庫	17	水難救助用器具	潜水器具	5号.倉庫	10
	三連はしご	10.8.13.16	4		ハンマー	10.13.倉庫	3		救命胴衣	5号.ポート倉庫	16
	空気式救助マット	13号	1		削岩機	13号	1		水中投光器・ 水中ライト	5号	4
	救命索発射銃	13号	1		ハンマードリル	倉庫	1		救命浮環	2.5..33.13.倉庫	17
	救助用縛帶	13号.倉庫	5	測定用呼吸保護器具	複合ガス検知器	10号.13号	2		浮標	13.5号	4
	災害用担架	倉庫	20		要圧形圧縮酸素形循環式呼吸器	倉庫	4		救命ボート	30号	1
	減圧式張力計	倉庫	1		放射線測定器	倉庫	7		水上バイク	30号	1
	サバイバースリング	13号	1		空気呼吸器	10.8.6.16. 12.13	22		山岳救助器材一式	車庫内棚	1
重量物排除器具	油圧ジャッキ	13. 倉庫	2	隊員保護用器具	防塵・防毒マスク	33.10.13.2.1 6.倉庫	29	その他の救助器具	都市型救助器材一	13	1
	油圧スプレッター	13号	1		送排風機	10.8.13	3		バスケット型担架	13号.倉庫	2
	可搬ワインチ	13号.倉庫	2		高圧空気圧縮機	倉庫	1		投光器	10.8.13.16.	5
	マット式空気ジャッキ	13号	5		耐電手袋	12.13.10	9		携帯拡声器	10.13..8	4
切断用器具	油圧切斷機(動力式)	13号	1		耐電衣	12.13	4		応急処置用セット	13号	1
	エンジンカッター	10..13	2		耐電ズボン	12.13	4		緩降機	12.13.8	3
	ガス溶断器	13号	1		耐電長靴	12.13	4		イーグルクリップ	13号	2
	チェンソー	10.13号	2		防護服	倉庫	9		シートベルトカッター・ ハサミ	2.13.33.22	4
	鉄線カッター	10.16.8.13. 12.33.3,2	8		耐熱服	倉庫	4		ウインドポンチ	2.3..33.10.13	5
									安全ベルト	12号	9

## (久志出張所)

種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数
一般救助用器具	三連はしご	31号	1	破壊用器具	万能斧	31.3号	4	水難救助用器具	潜水器具	倉庫	2
	カラビナ	31号	14		ハンマー	31号	1		救命胴衣	24号	6
	滑車	31号	6		レスキューハンマー	3号	1		救命浮環	3号	1
	バスケット型担架	31号	1		バール(大1中1小1)	31.3号	3		水上バイク(カワサキ)	車庫	1
	可搬ワインチ	31号	1		ウインドポンチ	3号	1		救助用ライフスレッド	24号	1
重量物排	油圧スプレッター(動力式)	31号	1	測定用器具	複合ガス検知器	31号	1	その他の救助器具	ヘルメット	24号	2
	マット式空気ジャッキ	3号	2						レスキューチューブ	24号	1
切断用器具	油圧切斷機(動力式)	31号	1	隊員保護用器具	空気呼吸器	31号	3	その他の救助器具	投光器	31号	1
	エンジンカッター	31号	1						携帯拡声器	24..31号	2
	チェンソー	31号..倉庫	1						携帯無線機	事務所	2
	鉄線カッター	23号	1						水中ポンプ	倉庫	3

## 平成26年 普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲ・上級救命講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
1	1月25日	普通救命講習Ⅰ	海青保育園	19
2	1月26日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(1月)	11
3	1月28日	上級救命講習	名護市ツーリズム人材養成講座	17
4	2月23日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(2月)	15
5	2月27日	普通救命講習Ⅰ	北部土木事務所	19
6	3月1日	普通救命講習Ⅲ	聖ルカ保育園	14
7	3月23日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(3月)	4
8	3月25日	普通救命講習Ⅰ	北部法人会	15
9	3月27日	普通救命講習Ⅰ	北部法人会	11
10	4月24日	普通救命講習Ⅱ	県立北部病院	13
11	4月27日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(4月)	16
12	5月7日	普通救命講習Ⅰ	沖縄マリオット&スパ 普及員(仲村学)	4
13	5月8日	普通救命講習Ⅰ	沖縄マリオット&スパ 普及員(仲村学)	4
14	5月10日	普通救命講習Ⅲ	あい保育園	40
15	5月14日	普通救命講習Ⅰ	沖縄マリオット&スパ 普及員(仲村学)	5
16	5月15日	普通救命講習Ⅰ	沖縄マリオット&スパ 普及員(仲村学)	5
17	5月17日	普通救命講習Ⅲ	エレミヤ保育園	14
18	5月21日	普通救命講習Ⅰ	沖縄マリオット&スパ 普及員(仲村学)	10
19	5月25日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(5月)	22
20	5月31日	普通救命講習Ⅲ	チャイルドリンク保育園	22
21	6月2日	普通救命講習Ⅰ	名護市教育委員会文化課・博物館	25
22	6月6日	普通救命講習Ⅰ	名桜大学 普及員(山本薫)	6
23	6月7日	普通救命講習Ⅰ	名護市社会福祉協議会	16
24	6月7日	普通救命講習Ⅰ	名桜大学 普及員(山本薫)	6
25	6月13日	普通救命講習Ⅰ	名桜大学 普及員(山本薫)	6
26	6月14日	普通救命講習Ⅰ	名桜大学 普及員(山本薫)	6
27	6月22日	上級救命講習	市民のひろば(6月)	30
28	6月29日	普通救命講習Ⅲ	すだつ羽地保育園	12
29	7月6日	普通救命講習Ⅲ	すだつ保育園	23
30	7月13日	普通救命講習Ⅲ	銀のすず保育園	18
31	7月19日	普通救命講習Ⅱ	北部看護学校	15
32	7月20日	普通救命講習Ⅲ	市民のひろば(7月)	24
33	7月22日	普通救命講習Ⅰ	沖縄県立名護高等学校	13
34	7月23日	普通救命講習Ⅰ	沖縄県立名護高等学校	6
35	7月25日	普通救命講習Ⅰ	屋我地小学校	13
36	7月25日	普通救命講習Ⅰ	北部農林高等学校(インターフィット)	2
37	7月27日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(7月)追加	2
38	7月28日	普通救命講習Ⅰ	名護商工高等学校	16
39	8月4日	上級救命講習	名護市教育委員会	18
40	8月5日	普通救命講習Ⅰ	北部法人会	23
41	8月6日	普通救命講習Ⅰ	北部法人会	27
42	8月12日	普通救命講習Ⅰ	日本橋梁(株)許田高架橋	18
43	8月17日	普通救命講習Ⅰ	名護市消防団 屋部分団	14
44	8月23日	普通救命講習Ⅲ	あすなろ東保育園	14
45	8月24日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(8月)	12
46	8月26日	普通救命講習Ⅰ	桜野特別支援学校	26
47	8月28日	普通救命講習Ⅰ	緑風学園(職場体験)	1
48	9月11日	普通救命講習Ⅰ	社会福祉法人 五和会 名護療育園	18
49	9月11日	普通救命講習Ⅲ	名護市ファミリーサポート・センター	26
50	9月12日	普通救命講習Ⅰ	公益社団法人名護市シルバー人材センター	17
51	9月24日	普通救命講習Ⅰ	東江中学校(職場体験)	2
52	9月24日	普通救命講習Ⅰ	北部ダム統合管理事務所	9
53	9月27日	普通救命講習Ⅰ	名護女性防火クラブ	12
54	9月28日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(9月)	14
55	9月29日	普通救命講習Ⅰ	北部ダム統合管理事務所	12

## 平成26年 普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲ・上級救命講習受講者数(つづき)

回数	日付	種別	受講者	人数
56	9月30日	普通救命講習Ⅰ	北部ダム統合管理事務所	20
57	10月26日	上級救命講習	市民のひろば(10月)	14
58	10月29日	普通救命講習Ⅰ	名護市環境企業組合	8
59	11月14日	普通救命講習Ⅰ	名護高等学校(インターフィット)	2
60	11月15日	普通救命講習Ⅲ	あすなろ東保育園	6
61	11月20日	普通救命講習Ⅰ	羽地中学校(職場体験)	2
62	11月20日	普通救命講習Ⅰ	大宮中学校(職場体験)	2
63	11月23日	普通救命講習Ⅰ	市民のひろば(11月)	6
64	11月27日	普通救命講習Ⅰ	名護・屋部中学校職場体験学習	4
65	12月5日	普通救命講習Ⅰ	公益社団法人名護市シルバー人材センター	12
66	12月22日	普通救命講習Ⅲ	市民のひろば(12月)	15
団体数	38団体		合計	873
回数	66回			

## 平成26年 救急法講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
1	4月19日	救急法講習	沖縄道路メンテナンス	18
2	4月24日	救急法講習	沖縄県立農業大学	95
3	5月1日	救急法講習	沖縄県立名護特別支援学校	16
4	5月2日	救急法講習	沖縄県立名護特別支援学校	26
5	5月12日	救急法講習	沖縄県立名護特別支援学校	17
6	6月14日	救急法講習	名護市こども会	13
7	6月19日	救急法講習	あい保育園子育て支援センター	21
8	6月30日	救急法講習	オリオンビル名護工場	80
9	7月2日	救急法講習	勝山病院	12
10	7月23日	救急法講習	(有)義工業	39
11	7月25日	救急法講習	辺野古区自主防災組織	17
12	7月29日	救急法講習	沖縄県立名護特別支援学校	19
13	8月29日	救急法講習	沖縄電力株式会社 お客様本部 名護支店	27
14	8月30日	救急法講習	沖縄道路メンテナンス	14
15	10月3日	救急法講習	指定障害者支援施設 瞳	16
団体数	11団体		合計	430
回数	15回			

上級救命講習	79
普通救命講習Ⅰ	538
普通救命講習Ⅱ	28
普通救命講習Ⅲ	228
救急法講習	430
総受講者数	1,303

# 平成26年 救急月報総括表

月別	区分	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計	不搬送	
一月	出場件数			1	17	1	1	53	6	4	176	30	289	23	
	搬送人員				17	1	1	50	6	5	158	30	268		
二月	出場件数				17	2		30	3	7	112	33	204	19	
	搬送人員				17	2		29	3	4	98	33	186		
三月	出場件数			1	16	1	1	41	1	5	154	36	256	20	
	搬送人員				17	1		39	1	2	144	36	240		
四月	出場件数			2	17	1	2	32	1	4	159	33	251	13	
	搬送人員			2	17	1	2	31	1	3	152	32	241		
五月	出場件数				22	1	2	35		4	144	23	231	17	
	搬送人員				24		2	32		3	138	22	221		
六月	出場件数			1	20	1	5	39		5	177	31	279	22	
	搬送人員			1	22	1	5	39		5	161	30	264		
七月	出場件数			1	20	1	2	37		8	187	37	293	29	
	搬送人員			1	20	1	2	36		6	168	35	269		
八月	出場件数		2	4	27	3	1	50		4	172	28	291	26	
	搬送人員		1	1	25	3	1	46		3	159	28	267		
九月	出場件数			1	21	1	2	42	2	6	171	29	275	23	
	搬送人員			1	23	1	2	38	2	3	159	30	259		
十月	出場件数			2	22	4	4	45	2	4	183	26	292	27	
	搬送人員			2	24	3	4	41	1	1	168	26	270		
十一月	出場件数			2	18	1	5	54		1	136	25	242	18	
	搬送人員			1	14	1	5	51			129	26	227		
十二月	出場件数				19		2	42	2	4	179	31	279	30	
	搬送人員				17		2	39	1	4	161	31	255		
合計	出場件数	0	2	15	236	17	27	500	17	56	1950	362	3182	267	
	搬送人員	0	1	9	237	15	26	471	15	39	1795	359	2967		
備考	転院搬送出場件数							久志出張所出場件数 308 件							
	市内 262件(不搬送3件含む)														
	市外 89件														
	合計 351件														

## 病院別搬送人員

事故種別		火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
病院別													
市内	県立北部病院			7	169	11	20	306	13	27	1079	174	1806
	北部地区医師会病院		1	2	67	3	6	164	2	12	669	76	1002
	北部医師会付属病院										36	15	51
	勝山病院										1		1
	玉城産婦人科										2	2	4
	運天産婦人科										2	2	4
	小計	0	1	9	236	14	26	470	15	39	1789	269	2868
市外	沖縄赤十字病院											1	1
	琉大付属病院											6	6
	県立中部病院								1			5	54
	県立南部医療センター											22	22
	中部德州会病院											1	1
	浦添総合病院					1	1					3	5
	中頭病院											1	1
	沖縄中央病院										1		1
	ハートライフ病院											1	1
	その他の場所											1	1
	小計	0	0	0	1	1	0	1	0	0	6	90	99
	合計	0	1	9	237	15	26	471	15	39	1795	359	2967

## 曜日別出場件数

事故種別		火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
区分													
曜日別	月			1	22	4		63	3	4	270	57	424
	火			1	29	2	1	70	3	12	316	53	487
	水			1	30	2	8	77	2	10	289	62	481
	木			3	41	2	4	62	3	6	269	45	435
	金		2	1	41	3	2	72	3	13	254	53	444
	土			1	36	2	1	67	1	4	275	50	437
	日			7	37	2	11	89	2	7	277	42	474
	合計	0	2	15	236	17	27	500	17	56	1950	362	3182

## 覚知別出場件数

事故種別		火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
覚知別													
119		2	9	184	16	20	465	12	44	1836	130		2718
加入電話			4	10	1	6	24	4	8	87	209		353
警察電話			1	33			7	1	4	3			49
駆け付け				2		1	1			19	4		27
自己覚知				3			3			1			7
道路公団													0
消防無線			1	1							1		3
救急無線				3									3
その他										4	18		22
合計		0	2	15	236	17	27	500	17	56	1950	362	3182

## 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

年齢区分 傷病程度		事故種別	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
新生児	死 亡													0
	重 症												2	2
	中 等 症												16	16
	軽 症					1			1			1	1	4
	そ の 他													0
	計		0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	19	22
乳幼児	死 亡													0
	重 症				1					1			1	3
	中 等 症					1				2			9	11
	軽 症				1	15			28			65	1	110
	そ の 他													0
	計		0	0	2	16	0	0	31	0	0	75	12	136
少 年	死 亡												1	1
	重 症												1	1
	中 等 症					7		1	13			12	6	39
	軽 症					19		10	24			2	45	2
	そ の 他													0
	計		0	0	0	26	0	11	37	0	2	59	8	143
成 人	死 亡				2		1					5	8	2
	重 症					7	7			11	1	2	39	13
	中 等 症				1	30	3	5		31	1	14	212	119
	軽 症				2	125	3	10		83	13	13	447	18
	そ の 他													0
	計		0	0	5	162	14	15	125	15	34	706	152	1228
老 人	死 亡					1	1			4			33	3
	重 症				1		2			55			103	20
	中 等 症					1	9	1		91		2	485	130
	軽 症						20			127		1	333	15
	そ の 他													0
	計		0	1	2	32	1	0	277	0	3	954	168	1438
合 計	死 亡					3	1	1		4		5	42	5
	重 症				1	1	9	7		67	1	2	144	35
	中 等 症					2	47	4	6	137	1	16	718	282
	軽 症					3	180	3	20	263	13	16	891	37
	そ の 他													0
	計		0	1	9	237	15	26	471	15	39	1795	359	2967

## 救急出場件数及び搬送人員

年 事故種別	平成24年		平成25年		平成26年	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
火災事故	3	3	5	0	0	0
自然災害	0	0	0	0	2	1
水難事故	12	5	8	4	15	9
交通事故	242	252	234	236	236	237
労働災害	29	29	8	8	17	15
運動競技	22	24	32	31	27	26
一般負傷	371	336	422	393	500	471
加害事故	14	11	20	19	17	15
自損行為	54	39	48	32	56	39
急 病	1883	1762	1885	1755	1950	1795
その 他	388	383	304	300	362	359
合 計	3018	2844	2966	2778	3182	2967

## 救急出場延車両台数

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
急 病	176	112	154	159	144	177	187	172	171	183	136	179	1950
交 通	17	17	16	17	22	20	20	27	21	22	18	19	236
一 般	53	30	41	32	35	39	37	50	42	45	54	42	500
その 他	43	45	45	43	30	43	49	42	41	42	34	39	496
合 計	289	204	256	251	231	279	293	291	275	292	242	279	3182

## 救急出場延隊員数

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
急 病	483	302	433	462	425	473	498	501	478	485	402	506	5448
交 通	46	48	40	42	49	50	59	65	54	63	40	42	598
一 般	151	82	128	90	97	114	106	126	115	130	150	113	1402
その 他	191	178	173	150	139	184	226	182	185	201	143	188	2140
合 計	871	610	774	744	710	821	889	874	832	879	735	849	9588

## 平成26年 地域別出場件数

事故種別 地域名	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その 他	合計
世富慶				3	1		6	1		26		37
東江			1	15	1	2	32	2	8	138	1	200
城			4	2			24	3	4	90	35	162
港				7			10		1	31	2	51
大東				8			34		3	105	10	160
大中				1			17	2	3	57	75	155
大西			3	1	1	18		2		77	3	105
大南				7		4	12	2	4	76	1	106
大北				12			20	2	5	95	56	190
宮里	1	2	28	1	8	44	3	8	165	7	267	
数久田				3			8			46		57
許田				18			7			28		53
幸喜				7			5			11	1	24
喜瀬			1	11			21		1	66		100
為又	1		14	1	1	21		2	112	3	155	
名護				2			2		4	14		22
振慶名							3			9		12
田井等				2			11			19		32
川上					1		8		2	19		30
親川					1		4		1	42		48
我部祖河				1	1		7			33		42
仲尾次			1	9		1	12		1	17		41
真喜屋				4	1	1	3		1	18		28
稻嶺				4			2			13		19
源河			1	6			4			24		35
伊差川				14			17		1	28		60
古我知							2			6		8
内原												0
仲尾							3	1		4		8
吳我					1	1	4			13		19
山田												0
久志						1	3			17		21
辺野古				3	2	3	9			51		68
瀬嵩				2	1		1			26		30
汀間			2	1		1	1			11		16
嘉陽			1	1					1	4		7
豊原				2			5			13		20
二見				1			2		1	5		9

## 平成26年 地域別出場件数(つづき)

事故種別 地域名	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その 他	合計
大川					1		4			7		12
大浦				3						1		4
三原				3			6			29	2	40
安部				3			12			29		44
底仁屋												0
天仁屋						1	2			11		14
有津												0
宇茂佐				9	2	1	31		3	121	106	273
屋部				6		1	13	1		75	52	148
山入端			1	2			5			26		34
安和			1	1			5			22		29
中山				4			7			7		18
旭川				1						8		9
勝山							3			1		4
部間												0
宇茂佐の森				7			6			37	1	51
済井出				2			8			17		27
饒平名				1			7			22	6	36
屋我				1			1			4	1	7
我部							3			8		11
運天原				2			5			14		21
市外					1					2		3
合計	0	2	15	236	17	27	500	17	56	1950	362	3182

## 年別出場件数、搬送人員、出場延隊員数

平成16年を基準年として100分比

年	出場件数	率(%)	搬送人員	率(%)	出場隊員数	率(%)
平成16年	2206	100.0%	2122	100.0%	6618	100.0%
平成17年	2433	110.2%	2404	113.3%	7299	110.3%
平成18年	2442	110.7%	2348	110.7%	7326	110.7%
平成19年	2499	113.3%	2409	113.5%	7497	113.3%
平成20年	2618	118.7%	2511	118.3%	7854	118.7%
平成21年	2640	119.7%	2501	117.9%	7920	119.7%
平成22年	2749	124.6%	2594	122.2%	8247	124.6%
平成23年	2785	126.2%	2603	122.7%	8520	128.7%
平成24年	3018	136.8%	2844	134.0%	9217	139.3%
平成25年	2966	134.5%	2778	130.9%	9000	136.0%
平成26年	3182	144.2%	2967	139.8%	9588	144.9%

# 消防無線通信系統図

平成27年4月1日現在

